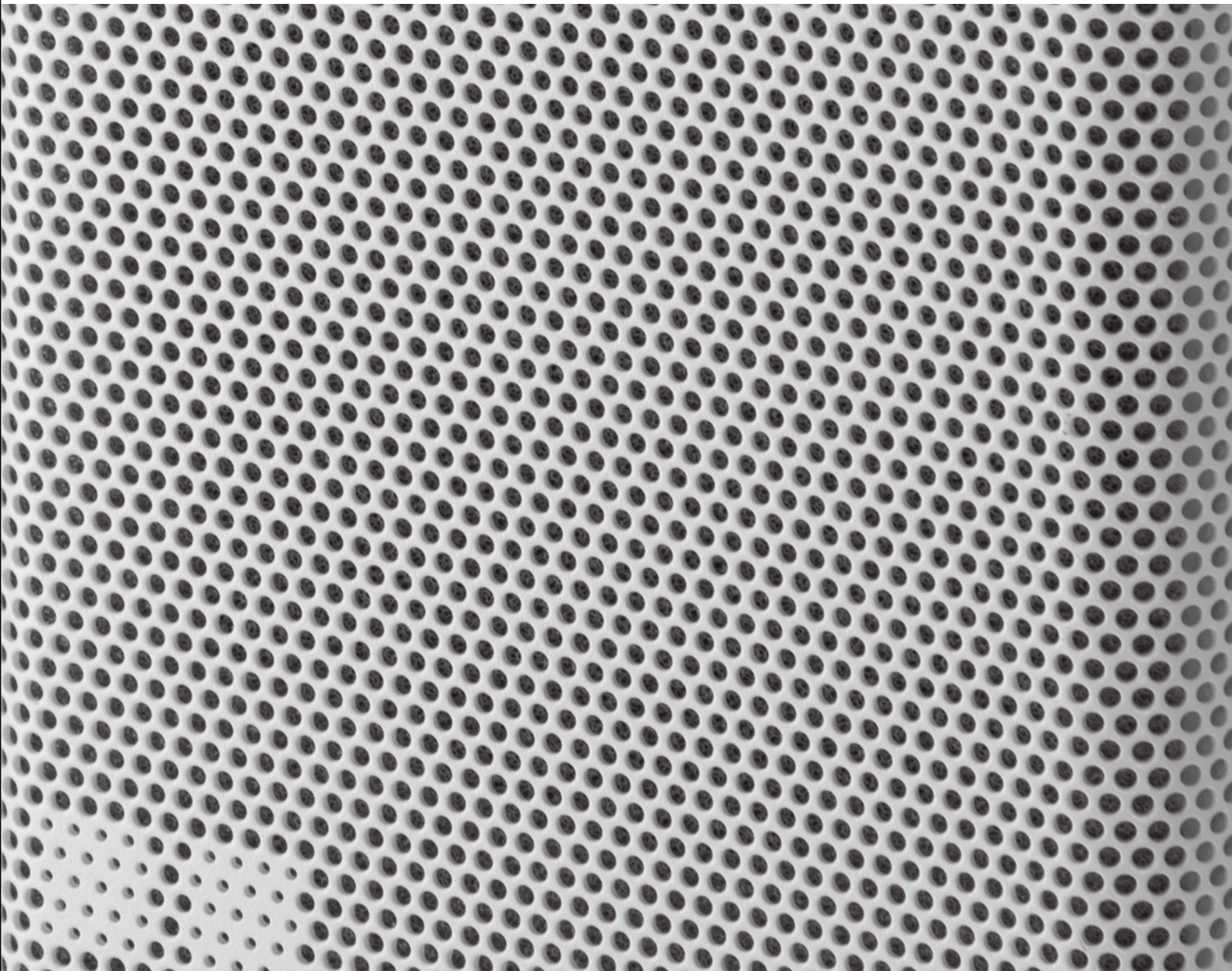


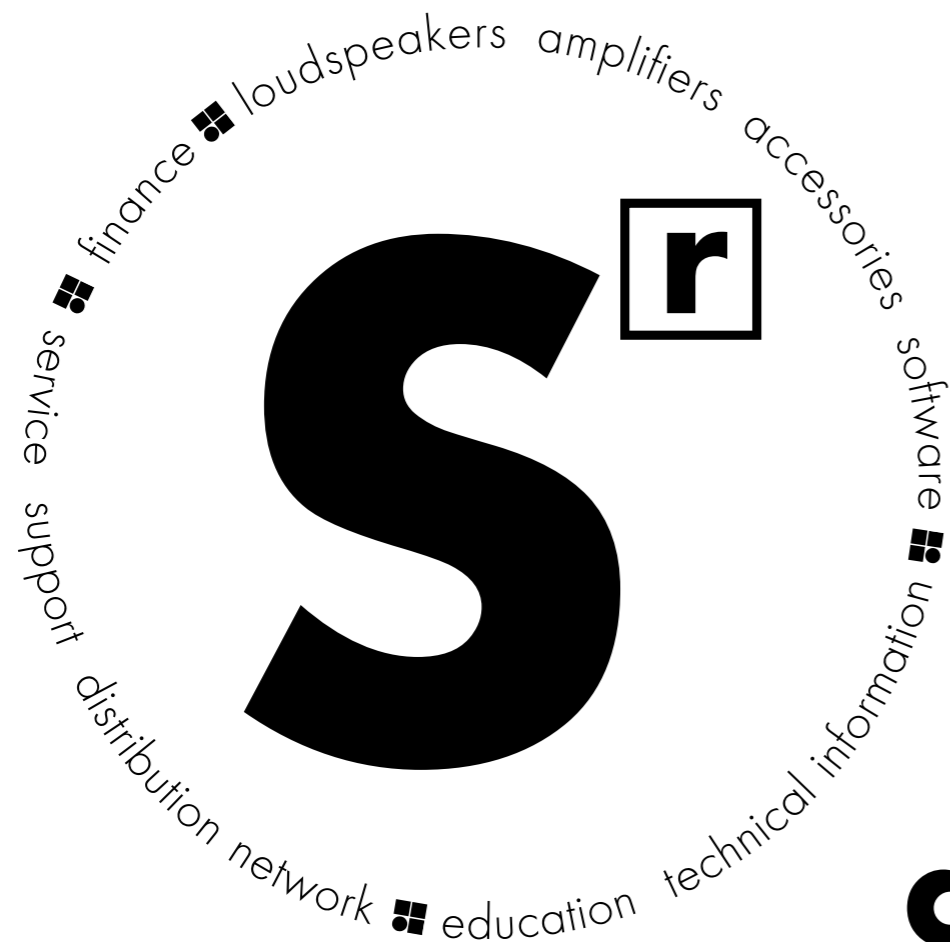
xS

xS-Series





d&b システムリアリティ.....	4
xS-Series.....	6
4S ラウドスピーカー.....	10
5S ラウドスピーカー.....	11
8S ラウドスピーカー.....	12
10S/10S-D ラウドスピーカー.....	13
12S/12S-D ラウドスピーカー.....	14
24S/24S-D ラウドスピーカー.....	15
12S サブウーファー.....	16
18S サブウーファー.....	17
21S サブウーファー.....	18
27S サブウーファー.....	19
xS-Series マウンティングアクセサリと使用例.....	20
d&b ArrayCalc シミュレーションソフトウェア.....	22
d&b R1 リモートコントロールソフトウェア.....	23
d&bアンプ.....	24
d&bアンプの使用.....	26
xS-Series 周波数特性.....	27
d&bアンプの出力モード.....	28
DS10 オーディオネットワークブリッジ.....	29
DS100 シグナルエンジン.....	29
xS-Series 設定例.....	30
xS-Series 製品一覧.....	34



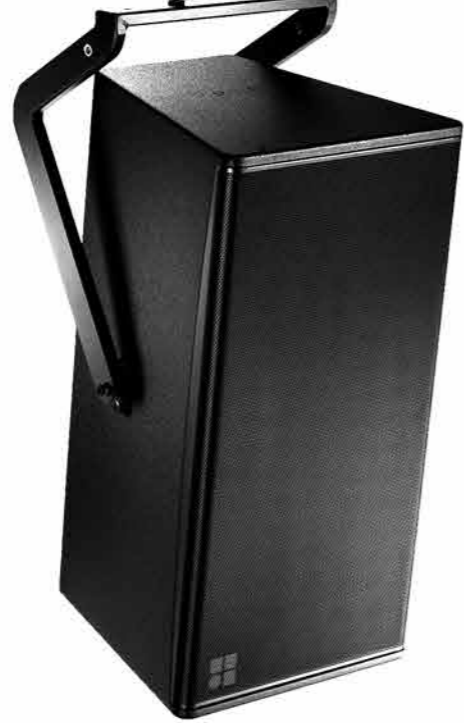
d&b System reality

d&b audiotechnikにとってのシステムとは、その名の通り単にラウドスピーカーだけではなく、アンプ、アクセサリ、ソフトウェアを備えた総合的なシステムを意味しています。d&b audiotechnikのアプローチは数多くのパーツを組み合わせるだけではなく、全てが相互にマッチする、音響システムを部分的にはなく全体としてお届けすることにあります。

個々のエレメントは厳密かつ正確に調整され、最高のパフォーマンスを達成するために慎重に統合されています。使いやすさを追求するため、完全にユーザーが定義可能なパラメーターが統合されており、リモートコントロール画面またはアンプ上でダイレクトに調整できるようになっています。

サウンド特性は、非常にニュートラルで、ユーザーは思うがままのサウンドを実現することができます。同時に、d&bではファイナンスサービス、サービス、サポート、経験豊富な販売網、教育、トレーニング、技術的情報等を総合的に提供しています。

これによって、いつでもどこでも、どのシステムでも一貫した、理想的な音響パフォーマンスが達成できるようになります。d&b Systemリアリティ、これが現実なのです。



ポイントソースラウドスピーカー **xS-Series** は、仕様書に基づいて決定される会場スペースの固定設備に視覚的、物理的、音響的、電気的に馴染むように設計されています。これらのラウドスピーカーは、様々なサイズと出力パワーが用意されて

おり、いずれもスッキリと目立たないデザインと共に金具の取り付けも見えにくい構造を採用しています。この取り付け部はキャビネットに内蔵されているネジ穴にキャップが取り付けられており、そこに取り付けられるアクセサリも内装に合わせた色を選ぶことが可能です(特別



色塗装オプション)。回転式ホーンを装備し、スピーカーの取り付けが更に柔軟に行なえます。回転式ホーンでマウントの選択肢においてさらにフレキシブルになります。キャビネットと利用可能な付属品両方とも内装デザインときちんと色を合わせることができます。使用用途には、

市民ホール、会議施設、劇場、オペラハウス、多目的施設、小規模から中規模までのスポーツ施設、クラブ、ディスコ、講堂、集会施設など様々な場面で使用することができます。

非常にコンパクトな**4S**とコンパクトな**5S**は、音響性能の対サイズ比が最も重要視される固定設備向けに設計されています。両機とも、近いリスニングポジションにおいても、コンスタントでワイドなカバレッジをもちます。コンパクトな**8S**は、バスレフレックス型エンクロージャーに8インチと1インチの同軸配列ドライバーの組み合わせを搭載しています。

2-wayパッシブラウドスピーカーの**10S/10S-D**、**12S/12S-D**は、それぞれ10インチ、12インチの単一ドライバーを搭載し、あらゆる状況に対応できる完全な音響的・メカ的なオプションを備えた設計となっています。10S-Dと12S-Dは10Sと12Sの広角指向性バージョンです。ポイントソースの10S/10S-Dと12S/12S-Dは2ウェイ設計で、シンメトリーに配置されたホーンフランジがあり、ホーン全体を90°回転させることができます。

2ウェイパッシブ設計の**24S**と**24S-D**は広周波数レンジを持つスタンドアロン型ラウドスピーカーです。双極状に配置された2つの12インチドライバーを大容量のキャビネットに収め、豊かな低域を再生します。

xS-シリーズラウドスピーカーには幅広いコンパクトバスレフレックス型サブウーファーが対応しています。コンパクトな**12S-SUB**は小〜中規模の会場や空間が限られている場所でのローエンド拡張に理想的です。**18S-SUB**と**21S-SUB**は、今日のパフォーマンスに対し期待される、その深く、丸みがあり、温かく音楽的なローエンドであらゆるプログラム材料を製作する18インチの単一ドライバー・21インチの単一ドライバーをそれぞれ搭載しています。21S-SUBはまた、INFRAMODEで使用して他のd&bサブウーファーを補足することもできます。

27S-SUBの特許取得済みカーディオイドディスページョンはシステム背後の不要なエネルギーをなくし、低周波数の残響フィールドのエキサイテーションを大幅に減らし、低周波数の再現で最も高い精度を提供します。27S-SUBの特殊パッシブカーディオイドデザインにより、システムは単一のアンプチャンネルで電源供給することができます。

xS-シリーズキャビネットと付属品はすべてブラックで販売されておりますが、4S、5S、8Sと12S-SUBはそのそれぞれの付属品も含め、標準でホワイトでもご用意しております。さらに、xS-シリーズのキャビネットと付属品はすべて対候性(WR)オプションと特別色(SC)オプション付きでご購入いただけます。WRオプションにはIP34等級があり、変化する周囲状況でのスピーカーの操作が可能ですが、室外でスピーカーを恒久的に保護せずに操作できるようにはなっていません。対候性キャビネットはPGケーブルグラウンド付き固定ケーブル付きでPCP(ポリ尿素キャビネット保護材)で塗装されて提供され、ブラックのみ販売しております。



4Sと5Sキャビネットについては、標準バージョンが既にIP34等級付きのため、WRオプションはございません。全スピーカーキャビネットと大半の付属品についてのSCオプションはすべてのRAL色でお届けできます。

d&bが提供するソフトウェアは、全システムのセットアップ工程を補助します。**ArrayCalc シミュレーションソフトウェア**により、ラインアレイスピーカー、ポイントソース及びコラムスピーカーまたサブウーファーの仮想の最適化ができ、会場の諸条件に合わせて調整することができます。

ArrayCalcで完全にシミュレーションされた音響システムの設定は、会場のどこからでもシステム全体を管理できるよう、**d&b R1リモートコントロールソフトウェア**により、直感的なグラフィカルユーザーインターフェイスに取り込まれます。

d&bアンプはd&bスピーカーの使用のために特別に設計されており、d&bシステムアプローチの心臓部です。これらの機器は幅広い用途向けに、包括的なスピーカー管理を提供する広範囲なデジタルシングルプロセス機能と正確にシステム反応を対象とする特定の切替可能なフィルター機能を提供します。**10D**と**30D**アンプは両方とも4つのチャンネルを備え、固定設備向けのもので、10Dはより低い音圧レベルを求めめる小型のd&bスピーカーを駆動するよう設計されており、ハイパワーの30Dは中〜高程度の音圧レベルでの全d&bスピーカーの駆動向けのもので、デュアルチャンネル**D6**アンプはモバイル、固定設備用途どちらでも低い音圧レベルを提供するよう設計されています。これらのアンプはすべて、芸術的趣向にシステムをファインチューニングするため広範なユーザー定義可能なイコライザーとディレイ能力を備えています。

DS10オーディオネットワークブリッジは、16のAES3出力と、Danteオーディオ伝送プロトコルとd&bアンプ間のインターフェースとして機能します。

DS100シグナルエンジンは、Audinate社のDanteネットワークングによる、3RUサイズのオーディオプロセッサです。64 x 64のオーディオマトリックスを装備し、全てのクロスポイントで、レベルとディレイの調整が可能となっています。オプションのソフトウェアモジュールを追加すれば、動的な音源ポジショニングと音響エミュレーションが可能です。



4S ラウドスピーカー

4S ラウドスピーカー

4Sはネオジミウム低域ドライバーと同軸に配置された広域分散ドームツイーターを使用した軽量の2ウェイパッシブラウドスピーカーです。同軸デザインの4Sでは、非常にコンパクトで密閉されたエンクロージャーに4インチドライバーが内蔵されており、水平または垂直に取り付けたキャビネット上で水平プレーンおよび垂直プレーンの対称分散パターンを可能としています。

このスピーカーは単独で使用する他xS-Seriesの各サブウーファーと併用することも可能です。

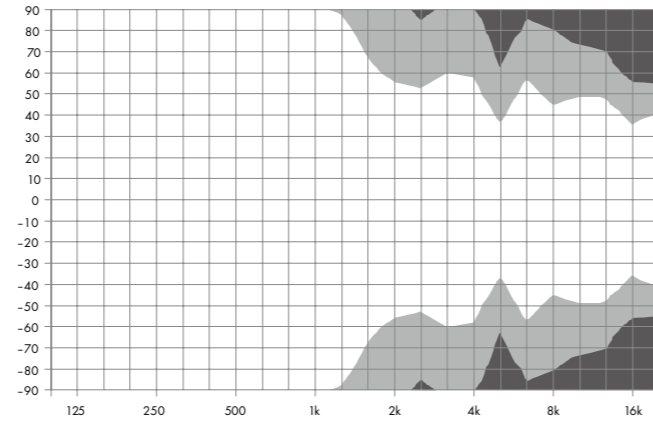
エンクロージャーは射出成形で耐衝撃塗装仕上げが施されています。ラウドスピーカーキャビネットの前面は、音響透過性のある発泡フォームを裏側に貼りつけた頑丈なメタルグリルで保護されています。また、リアパネルには2個のM8ネジ穴が用意されています。

システムデータ

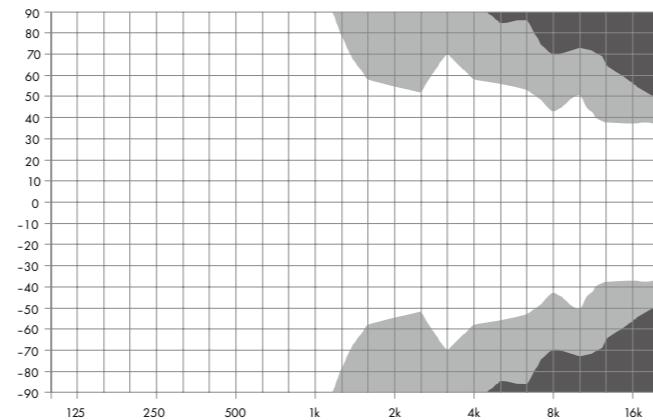
周波数特性(-5 dB,スタンダード)	130 Hz - 20 kHz
周波数特性(-5 dB,CUT モード)	180 Hz - 20 kHz
最大音圧レベル(1 m,無響音場) ¹	
D6/10D使用時	114 dB
30D/D20使用時	115 dB
D80使用時	115 dB
入力レベル(100 dB SPL/1 m)	-4 dBu

ラウドスピーカーデータ

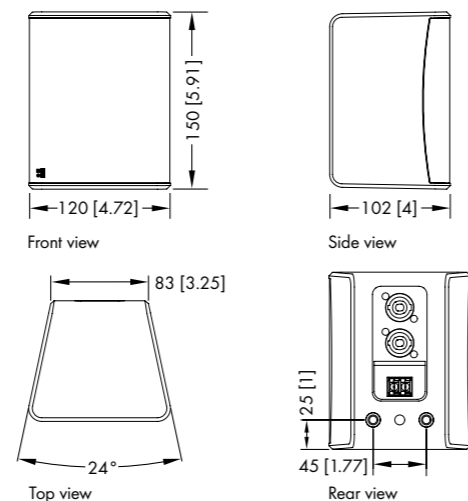
公称インピーダンス	16 Ω
許容入力(RMS/ピーク 10 msec)	.60/400 W
公称指向角度	100°円錐状
コンポーネント	4インチドライバー(ネオジミウム磁性体)
	同軸マウント0.75インチドームツイーター
	パッシブクロスオーバーネットワーク
コネクター	2 x NL4
	ネジ式端子台
重量	1 kg (2 lb)



4S 水平指向特性²



4S 垂直指向特性²



4S キャビネット寸法 mm [インチ]

¹ 4倍のクレストファクターを持った広帯域ピンクノイズを使用してピーク値を線形補正して測定
² -6 dB と -12 dB となるポイントにおいて同じ音圧レベルの線を使いプロットされた放射角度と周波数

5S ラウドスピーカー

5S ラウドスピーカー

5Sはネオジミウム低域ドライバーと同軸に配置された広域分散ドームツイーターを使用した軽量の2ウェイパッシブラウドスピーカーです。同軸デザインの5Sでは、コンパクトなバスフレックスエンクロージャーに5インチドライバーが内蔵されており、水平または垂直に取り付けたキャビネット上で水平プレーンおよび垂直プレーンの対称分散パターンを可能としています。

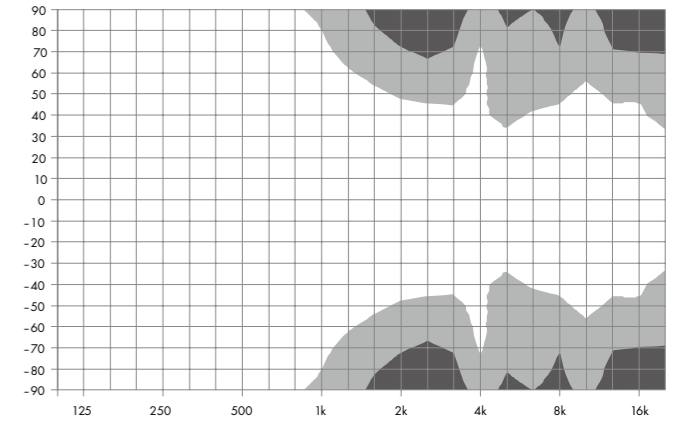
このスピーカーは単独で使用する他xS-Seriesの各サブウーファーと併用することも可能です。エンクロージャーは射出成形で耐衝撃塗装仕上げが施されています。ラウドスピーカーキャビネットの前面は、音響透過性のある発泡フォームを裏側に貼りつけた頑丈なメタルグリルで保護されています。また、リアパネルには2個のM8ネジ穴が用意されています。

システムデータ

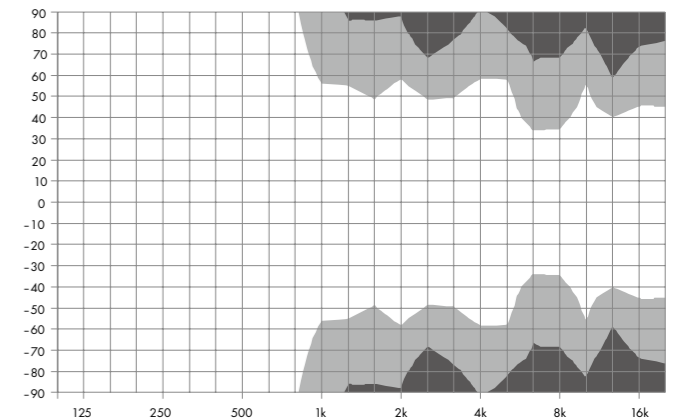
周波数特性(-5 dB,スタンダード)	80 Hz - 20 kHz
周波数特性(-5 dB,CUT モード)	130 Hz - 20 kHz
最大音圧レベル(1 m,無響音場) ¹	
D6/10D使用時	117 dB
30D/D20使用時	118 dB
D80使用時	118 dB
入力レベル(100 dB SPL/1 m)	-6 dBu

ラウドスピーカーデータ

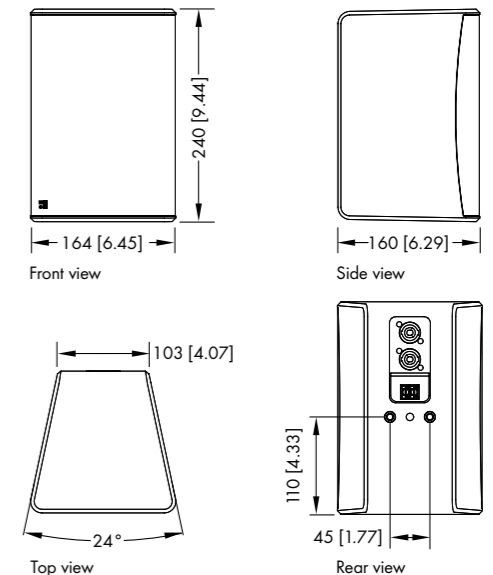
公称インピーダンス	16 Ω
許容入力(RMS/ピーク 10 msec)	.60/400 W
公称指向角度	100°円錐状
コンポーネント	5インチドライバー
	同軸マウント1インチドームツイーター
	パッシブクロスオーバーネットワーク
コネクター	2 x NL4
	ネジ式端子台
重量	2.5 kg (5.5 lb)



5S 水平指向特性²



5S 垂直指向特性²



5S キャビネット寸法 mm [インチ]

¹ 4倍のクレストファクターを持った広帯域ピンクノイズを使用してピーク値を線形補正して測定
² -6 dB と -12 dB となるポイントにおいて同じ音圧レベルの線を使いプロットされた放射角度と周波数

8S ラウドスピーカー

8S ラウドスピーカー

8Sは、同軸8インチ/1インチドライバーとパッシブクロスオーバーをバスレックス筐体に収納したフルレンジの2ウェイラウドスピーカーです。同軸デザインにより、水平または垂直に取り付けたキャビネット上で水平プレーンおよび垂直プレーンの対称分散パターンが可能としています。8Sは70 Hzから20 kHzまでの周波数特性を有し、フルレンジシステムとしての使用が可能な他にもxS-Seriesの各サブウーファーと併用することも可能です。

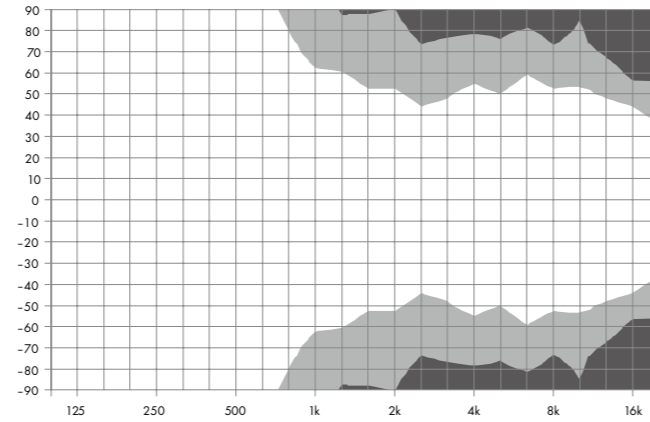
エンクロージャーは船舶用合板で耐衝撃塗装仕上げが施されています。ラウドスピーカーキャビネットの前面は、音響透過性のある発泡フォームを裏側に貼りつけた頑丈なメタルグリルで保護されています。上面および底面には各1箇所へのM8用ネジ穴が、さらに背面には2個のM8用ネジ穴が用意されています。

システムデータ

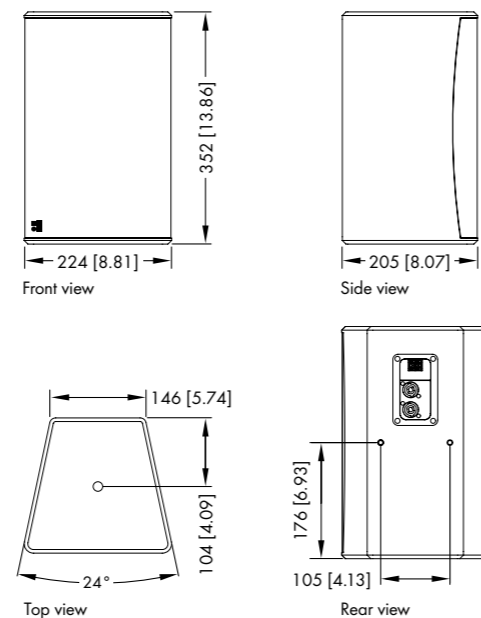
周波数特性(-5 dB,スタンダード)	70 Hz - 20 kHz
周波数特性(-5 dB,CUT モード)	110 Hz - 20 kHz
最大音圧レベル(1 m,無響音場) ¹	
D6/10D使用時	124 dB
30D/D20使用時	127 dB
D80使用時	127 dB
入力レベル(100 dB SPL/1 m)	-10 dBu

ラウドスピーカーデータ

公称インピーダンス	16 Ω
許容入力(RMS/ピーク 10 msec)	150/800 W
公称指向角度	100°円錐状
コンポーネント	8インチドライバー(ネオジウム磁性体)
	同軸マウント1インチ・コンプレッションドライバー
コネクター	パッシブクロスオーバーネットワーク
	2 x NL4
ネジ式端子台	
重量	7.4 kg (16 lb)



8S 水平垂直指向特性²



8S キャビネット寸法 mm [インチ]

¹ 4倍のクレストファクターを持った広帯域ピンクノイズを使用してピーク値を線形補正して測定
² -6 dB と-12 dB となるポイントにおいて同じ音圧レベルの線を使いプロットされた放射角度と周波数

10S/10S-D ラウドスピーカー

10S/10S-D ラウドスピーカー

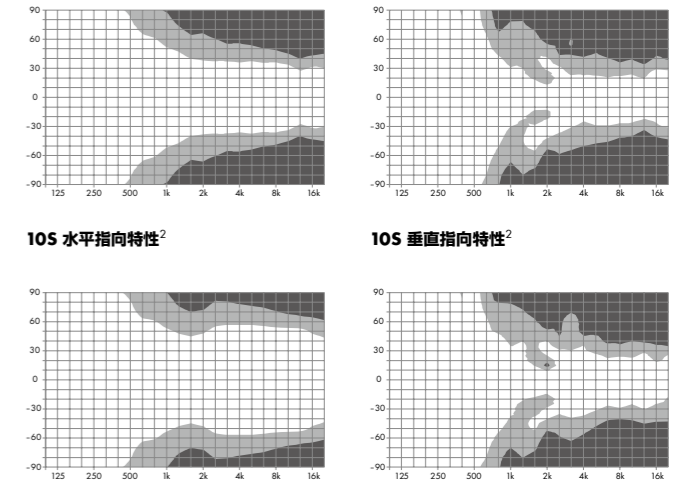
バイアキシャル型の10S/10S-Dは、バスレックス筐体に単体の10インチドライバーを収納し、広範囲な固定設備サウンドアプリケーションに対応できる様に各種高周波数部を備えた、高性能な2ウェイラウドスピーカーです。両バージョン共に正確なパターン制御のためのラージホーンを装備し、ネオジウムドライバーを使用した軽量パッシブデザインが採用されています。10S/10S-Dは、75°x 50° および110°x 55°の回転拡散特性を有するシングルボックスソリューションです。いずれのバージョンでも60 Hzから18 kHzまでの周波数特性を有し、フルレンジシステムとしての使用を可能としています。また、xS-Seriesの各サブウーファーとの併用も可能です。エンクロージャーは船舶用合板で耐衝撃塗装仕上げが施されています。ラウドスピーカーキャビネットの前面は、音響透過性のある発泡フォームを裏側に貼りつけた頑丈なメタルグリルで保護されています。上面および底面には各2箇所へのM10用ネジ穴が、さらに背面には2個のM8用ネジ穴が用意されています。このラウドスピーカーはスポーツホールや多目的ホールでの耐球衝撃DIN18032-3に準拠しています。

システムデータ 10S/10S-D

周波数特性(-5 dB,スタンダード)	60 Hz - 18 kHz
周波数特性(-5 dB,CUT モード)	100 Hz - 18 kHz
最大音圧レベル(1 m,無響音場) ¹	
D6/10D使用時	127 dB
30D/D20使用時	130 dB
D80使用時	130 dB
入力レベル(100 dB SPL/1 m)	-12 dBu

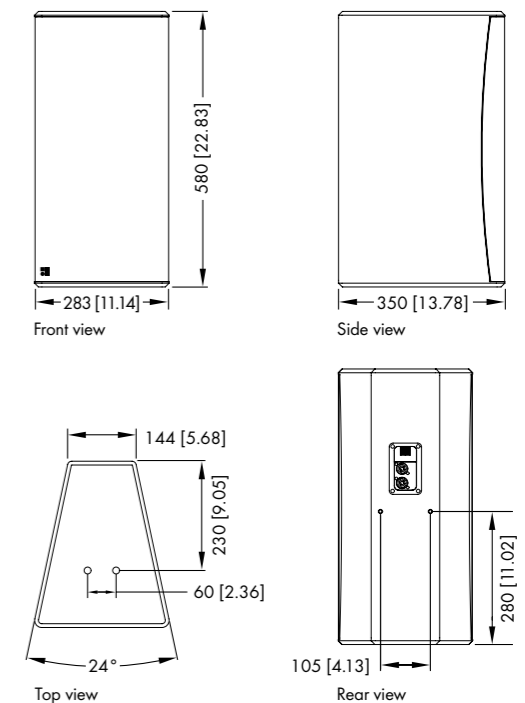
ラウドスピーカーデータ

公称インピーダンス	12 Ω
許容入力(RMS/ピーク 10 msec)	200/1200 W
公称指向角度 10S/10S-D (h x v)	75° x 50°/110° x 55°(回転式)
コンポーネント	10インチドライバー(ネオジウム磁性体)
	CDホーン付1.4インチ・コンプレッションドライバー
コネクター	パッシブクロスオーバーネットワーク
	2 x NL4
ネジ式端子台	
重量	13 kg (29 lb)



10S 水平指向特性²

10S 垂直指向特性²



10S/10S-D キャビネット寸法 mm [インチ]

¹ 4倍のクレストファクターを持った広帯域ピンクノイズを使用してピーク値を線形補正して測定
² -6 dB と-12 dB となるポイントにおいて同じ音圧レベルの線を使いプロットされた放射角度と周波数

12S/12S-D ラウドスピーカー

12S/12S-D ラウドスピーカー

バイアキシャル型の12S/12S-Dは、バスレフレックス筐体に単体の12インチドライバーを収納し、広範囲な固定設備サウンドアプリケーションに対応できる様に各種高周波数部を備えた、高性能な2ウェイラウドスピーカーです。両バージョン共に正確なパターン制御のためのラージホーンを装備し、ネオジミウムドライバーを使用した軽量パッシブデザインが採用されています。12S/12S-Dは、75°x 50° および110°x 55°の回転拡散特性を有するシングルボックスソリューションです。

いずれのバージョンでも48 Hzから18 kHzまでの周波数特性を有し、フルレンジシステムとしての使用を可能としています。また、xS-Seriesの各サブウーファーとの併用も可能です。

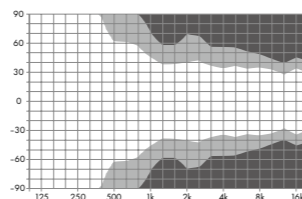
エンクロージャーは船舶用合板で耐衝撃塗装仕上げが施されています。ラウドスピーカーキャビネットの前面は、音響透過性のある発泡フォームを裏側に貼りつけた頑丈なメタルグリルで保護されています。上面および底面の各2箇所にはM10用ネジ穴が、さらに背面には2個のM8用ネジ穴が用意されています。このラウドスピーカーはスポーツホールや多目的ホールでの耐衝撃DIN18032-3に準拠しています。

システムデータ 12S/12S-D

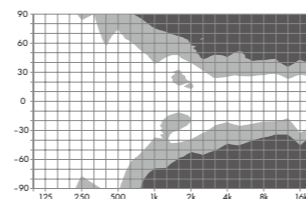
周波数特性(-5 dB,スタンダード)	48 Hz - 18 kHz
周波数特性(-5 dB,CUT モード)	100 Hz - 18 kHz
最大音圧レベル(1 m,無響音場) ¹	
D6/10D使用時	130 dB
30D/D20使用時	133 dB
D80使用時	133 dB
入力レベル(100 dB SPL/1 m)	-14 dBu

ラウドスピーカーデータ

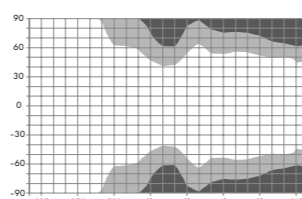
公称インピーダンス	8 Ω
許容入力(RMS/ピーク 10 msec)	300/1600 W
公称指向角度 12S/12S-D (h x v)	75° x 50°/110° x 55°(回転式)
コンポーネント	12インチドライバー(ネオジミウム磁性体)
	CDホーン付1.4インチ・コンプレッションドライバー
	パッシブクロスオーバーネットワーク
コネクター	2 x NL4
	ネジ式端子台
重量	17 kg (37 lb)



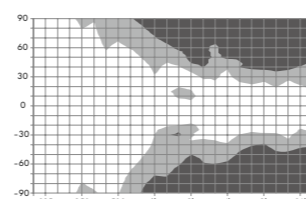
12S 水平指向特性²



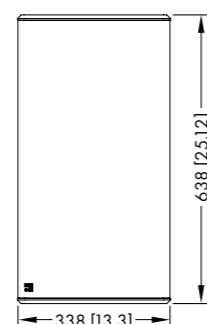
12S 垂直指向特性²



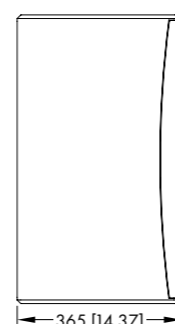
12S-D 水平指向特性²



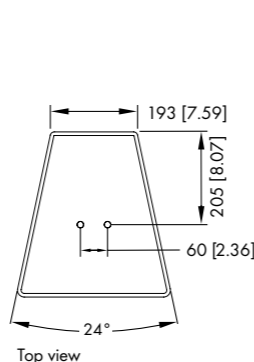
12S-D 垂直指向特性²



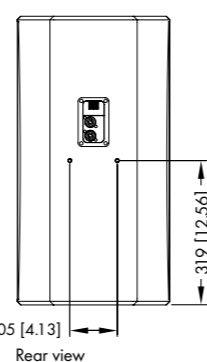
Front view



Side view



Top view



Rear view

12S/12S-D キャビネット寸法 mm [インチ]

¹ 4倍のクレストファクターを持った広帯域ピンクノイズを使用してピーク値を線形補正して測定
² -6 dB と-12 dB となるポイントにおいて同じ音圧レベルの線を使いプロットされた放射角度と周波数

24S/24S-D ラウドスピーカー

24S/24S-D ラウドスピーカー

24S/24S-Dは、大型の回転式CDホーンに取り付けられた1.4インチexitコンプレッションドライバー付き、バスレフレックス型エンクロージャーに2つの12インチドライバーを搭載した、高性能フルレンジ2-wayパッシブラウドスピーカーです。24Sと24S-Dは異なるHFセクションのためディスペーション特性において異なっており、それぞれ75°x 45°と110°x 45°(h x v)を提供していますが、幅広い常設用途に向いています。12インチドライバーの双極子配置で、双極子と同じ平面で約500Hzまで落とした指向性コントロールを実現しています。最適化された流動特性がある特殊設計されたポートと大容量のキャビネットが低周波数再現を大幅に生み出します。

55 Hzから18 kHzまで広がる周波数レスポンスで、24Sと24S-Dはスタンドアロン型フルレンジシステム、又はd&bサブウーファーにより補足したかたまりで使用することが可能です。グラウンドスタックしたり、個々にフライングしたり、又はクラスターでフライングしたりできます。HFホーンは90回転させることができ、水平方向にもできます。

ラウドスピーカーキャビネットはマリン合板から作られており、耐衝撃性仕上げを施してあります。スピーカーキャビネットのフロントは頑丈なメタルグリルによって保護されています。天板と底板、両サイドパネルにはそれぞれd&bリギング用ハードウェアを取り付けるためのM10ネジ穴が2つずつ付いています。

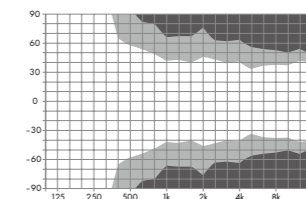
ラウドスピーカーは、スポーツ及び多目的ホールにおけるDIN 18032-3による耐ボール衝撃性となっています。

システムデータ 24S/24S-D

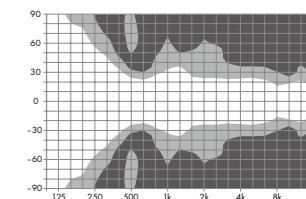
周波数特性(-5 dB,スタンダード)	55 Hz - 18 kHz
周波数特性(-5 dB,CUT モード)	90 Hz - 18 kHz
最大音圧レベル(1 m,無響音場) ¹	
D20/30D使用時	138/137 dB
D80使用時	138/137 dB

ラウドスピーカーデータ

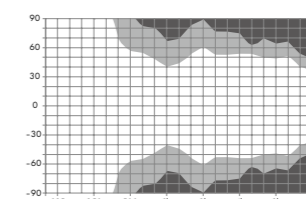
公称インピーダンス	4 Ω
許容入力(RMS/ピーク 10 msec)	500/2000 W
公称指向角度 24S/24S-D (h x v)	75° x 45°/110° x 45°(回転式)
コンポーネント	2 x 12インチドライバー(ネオジミウム磁性体)
	1.4インチ・コンプレッションドライバー
	パッシブクロスオーバーネットワーク
コネクター	2 x NL4
	ネジ式端子台
重量	33 kg (73 lb)



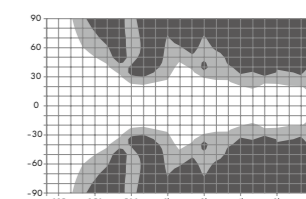
24S 水平指向特性²



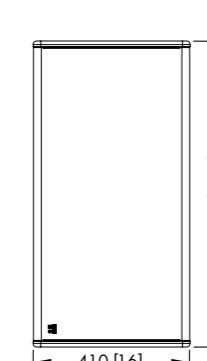
24S 垂直指向特性²



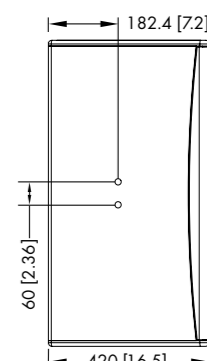
24S-D 水平指向特性²



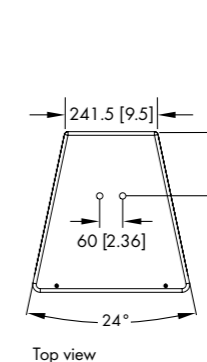
24S-D 垂直指向特性²



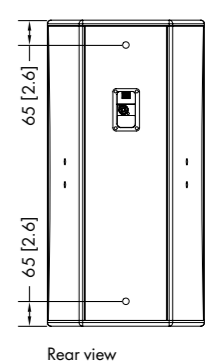
Front view



Side view



Top view



Rear view

24S/24S-D キャビネット寸法 mm [インチ]

¹ 4倍のクレストファクターを持った広帯域ピンクノイズを使用してピーク値を線形補正して測定
² -6 dB と-12 dB となるポイントにおいて同じ音圧レベルの線を使いプロットされた放射角度と周波数

12S サブウーファー

12S サブウーファー

12S-SUBは、xS-Seriesラウドスピーカーと使用するコンパクトなサブウーファーです。パスレフレックスデザインのキャビネットには1台の12インチのネオジウム磁性体を使用した高偏位ドライバーが取り付けられており、単独でも、複数のスタックでも、個々のフライングでも使用可能です。

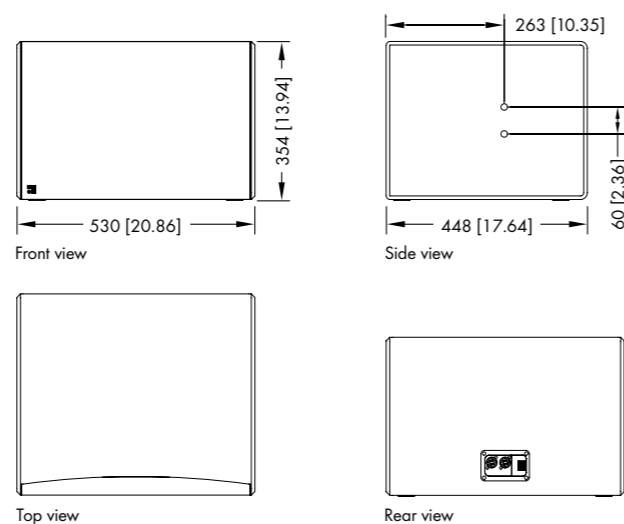
エンクロージャーは船舶用合板で耐衝撃塗装仕上げが施されています。ラウドスピーカーキャビネットの前面は、音響透過性のある発泡フォームを裏側に貼りつけた頑丈なメタルグリルで保護されています。側面には各2箇所にM10ネジ穴が用意されています。このラウドスピーカーはスポーツホールや多目的ホールでの耐球衝撃DIN18032-3に準拠しています。

システムデータ

周波数特性(-5 dB,スタンダード)	45 - 130 Hz
周波数特性(-5 dB,100Hz モード)	45 - 100 Hz
最大音圧レベル(シングルキャビネット、1 m,無響音場) ¹	
D6/10D使用時	124 dB
30D/D20使用時	127 dB
D80使用時	127 dB

ラウドスピーカーデータ

公称インピーダンス	8 Ω
許容入力(RMS/ピーク 10 msec)	300/1600 W
コンポーネント	12インチドライバー(ネオジウム磁性体)
コネクター	2 x NL4
	ネジ式端子台
重量	16 kg (35 lb)



12S-SUB キャビネット寸法 mm [インチ]

18S サブウーファー

18S サブウーファー

18S-SUBは、xS-SeriesラウドスピーカーおよびxA-Seriesラウドスピーカーと使用するコンパクトな高性能サブウーファーです。パスレフレックスデザインのキャビネットには1台の18インチのネオジウム磁性体を使用した高偏位ドライバーが取り付けられており、単独でも、複数のスタックでも、個々のフライングでも使用可能です。

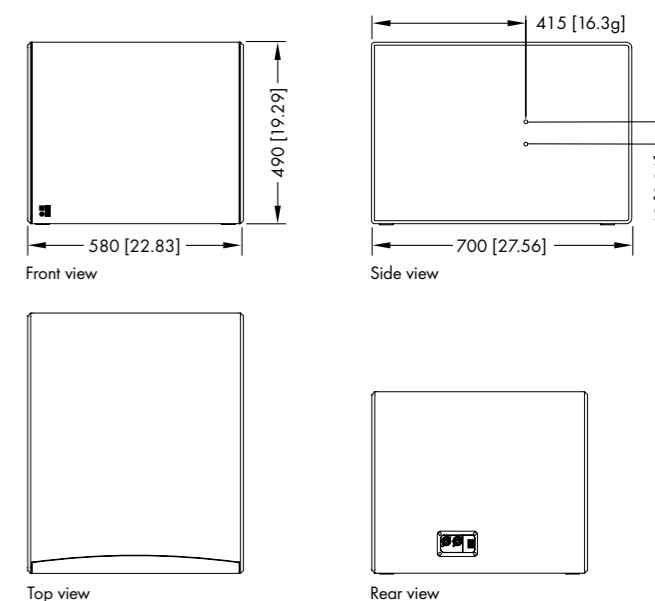
エンクロージャーは船舶用合板で耐衝撃塗装仕上げが施されています。ラウドスピーカーキャビネットの前面は、音響透過性のある発泡フォームを裏側に貼りつけた頑丈なメタルグリルで保護されています。側面には各2箇所にM10ネジ穴が用意されています。このラウドスピーカーはスポーツホールや多目的ホールでの耐球衝撃DIN18032-3に準拠しています。

システムデータ

周波数特性(-5 dB,スタンダード)	37 - 140 Hz
周波数特性(-5 dB,100Hz モード)	37 - 100 Hz
最大音圧レベル(シングルキャビネット、1 m,無響音場) ¹	
D6/10D使用時	129 dB
30D/D20使用時	132 dB
D80使用時	132 dB

ラウドスピーカーデータ

公称インピーダンス	8 Ω
許容入力(RMS/ピーク 10 msec)	400/1600 W
コンポーネント	18インチドライバー(ネオジウム磁性体)
コネクター	2 x NL4
	ネジ式端子台
重量	32 kg (71 lb)



18S-SUB キャビネット寸法 mm [インチ]

21S サブウーファー

21S サブウーファー

21S-SUBは、xS-SeriesラウドスピーカーおよびxA-Seriesラウドスピーカーと使用する高性能サブウーファーです。バスレフレックスデザインのカビネットには1台の21インチのネオジウム磁性体を使用した高偏位ドライバーが取り付けられています。大きく、特殊形状のレフレックスポートにより、21S-SUBは小型のカビネットから高い音圧レベルを実現できるようになっています。

INFRAモードで操作すれば、21S-SUBを使って、システムの周波数レスポンスを33 Hzまで下げ広げることによって他のd&bサブウーファーを補充することができます。21S-SUBはどちらの向きでもグランドスタックしたり又はフライングしたりできます。個々にフライングしたり、カビネット2台まとめてクラスターでフライングしたりできます。

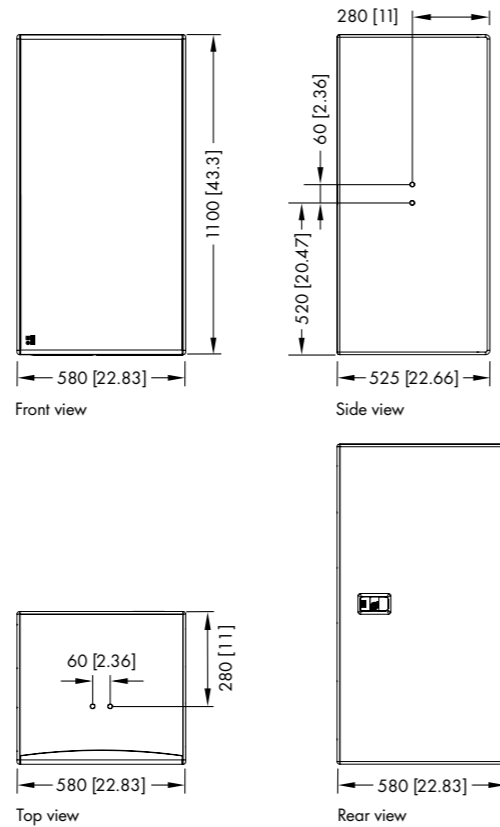
エンクロージャーはブラックの耐衝撃塗装仕上げをしたマリン合板から作られています。ラウドスピーカーカビネットのフロントは音響透過式フォームにより補強された頑丈なメタルグリルによって保護されています。天板と底板、背面パネルにはそれぞれd&bリギング用ハードウェアを取り付けるためのM10ネジ穴が2つずつ付いています。

システムデータ

周波数特性(-5 dB,スタンダード)	35 Hz - 105 Hz
周波数特性(-5 dB,INFRAモード)	33 Hz - 85 Hz
最大音圧レベル(1 m,無響音場) ¹	
D20/30D使用時	134 dB
D80使用時	135 dB

ラウドスピーカーデータ

公称インピーダンス	4 Ω
許容入力(RMS/ピーク 10 msec)	650/2600 W
コンポーネント	1 x 21インチドライバー
コネクター	2 x NL4
.....	ネジ式端子台
重量	54 kg (119 lb)



21S-SUB キャビネット寸法 mm [インチ]

27S サブウーファー

27S サブウーファー

27A-SUBは、xS-SeriesラウドスピーカーおよびxA-Seriesラウドスピーカーと使用するコンパクトな高性能カーディオイドサブウーファーです。カビネットには2台のネオジウム磁性体を使用した高偏位ドライバーがカーディオイド構成に統合されています。バスレフレックスデザインの15インチドライバーは前面に向けて設置されており、デュアルチャンパーバンドパスデザインの12インチドライバーは後方に向かって放射するようになっています。この配置およびチューニングにより、単独のアンブチャンネルによるカーディオイド拡散パターンが実現します。このサブウーファーは単独でも、複数のスタックでも、個々のフライングでも使用可能です。

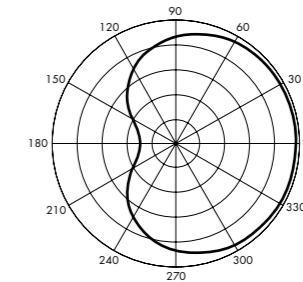
エンクロージャーは船舶用合板で耐衝撃塗装仕上げが施されています。ラウドスピーカーカビネットの前面は、音響透過性のある発泡フォームを裏側に貼りつけた頑丈なメタルグリルで保護されています。側面には各2箇所M10ネジ穴が用意されています。このラウドスピーカーはスポーツホールや多目的ホールでの耐球衝撃DIN18032-3に準拠しています。

システムデータ

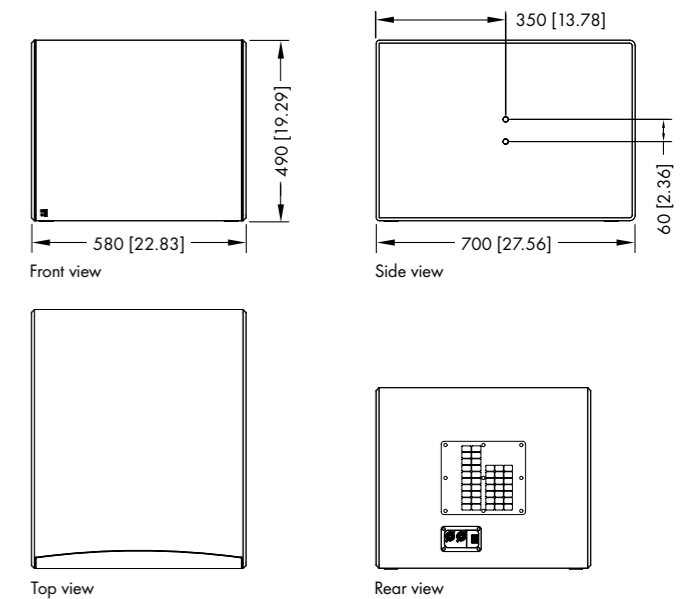
周波数特性(-5 dB,スタンダード)	40 - 140 Hz
周波数特性(-5 dB 100 Hz mode)	40 - 100 Hz
最大音圧レベル(シングルキャビネット、1 m,無響音場) ¹	
D6/10D使用時	128 dB
30D/D20使用時	131 dB
D80使用時	131 dB

ラウドスピーカーデータ

公称インピーダンス	6 Ω
許容入力(RMS/ピーク 10 msec)	500/2000 W
コンポーネント	
前面/背面	15インチ/12インチドライバー(ネオジウム磁性体)
コネクター	2 x NL4
.....	ネジ式端子台
重量	41 kg (90 lb)



カーディオイドポラーパターン



27S-SUB キャビネット寸法 mm [インチ]

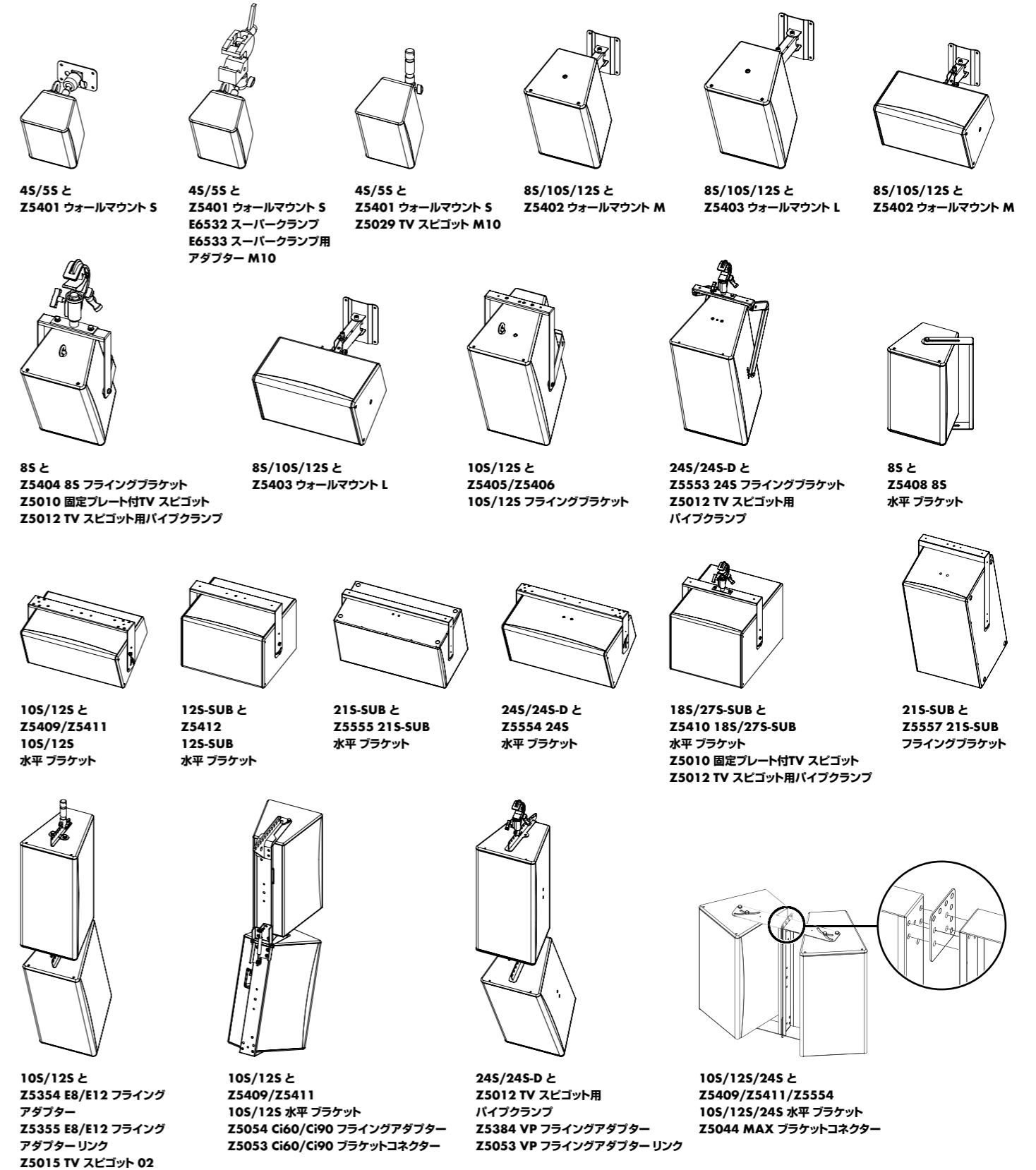
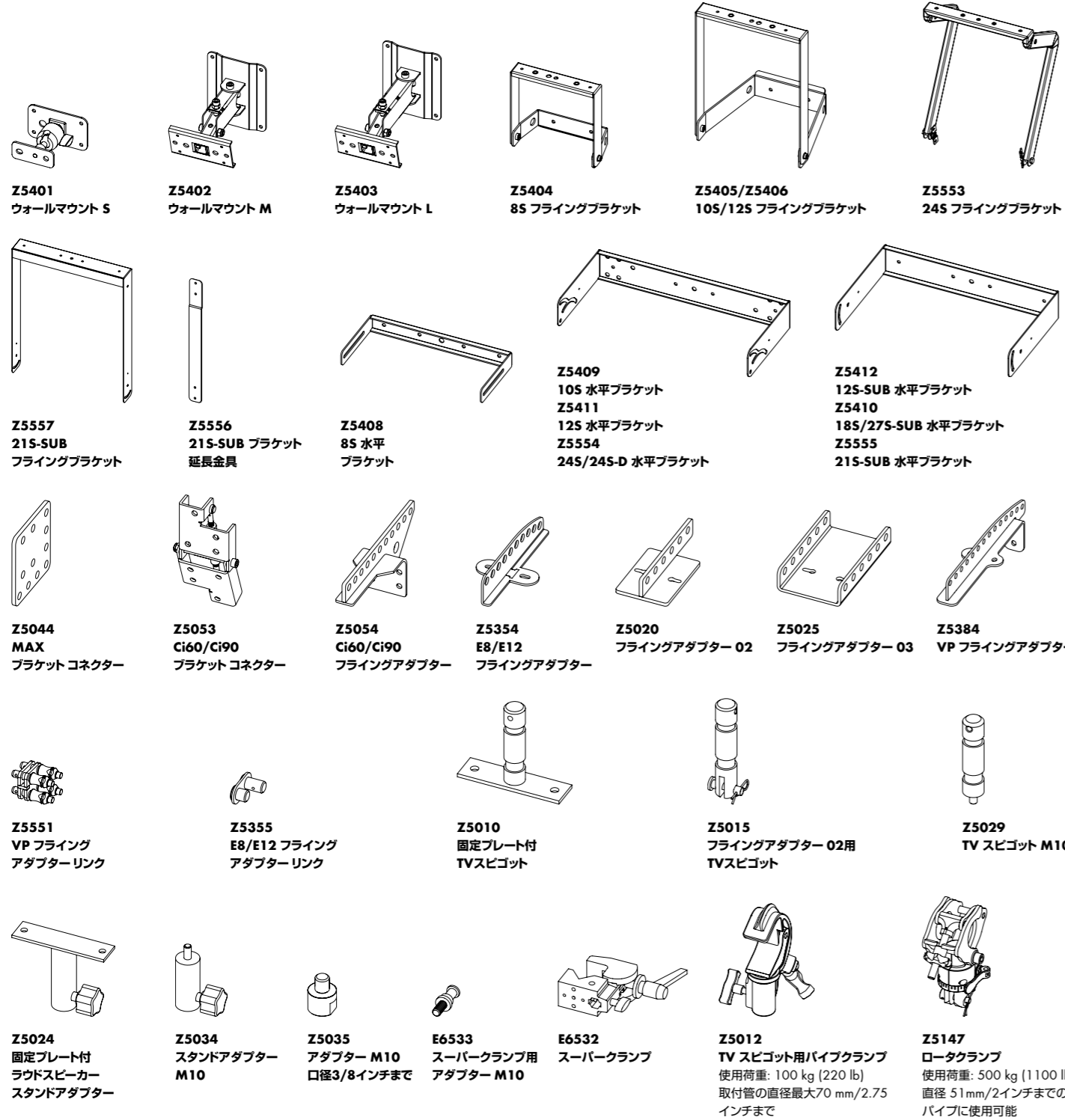
¹ Broadband measurement, pink noise, crest factor 4, peak measurement, linear weighting

¹ 4倍のクレストファクターを持った広帯域ピンクノイズを使用してピーク値を線形補正して測定

xS-Series マウンティングアクセサリと使用例

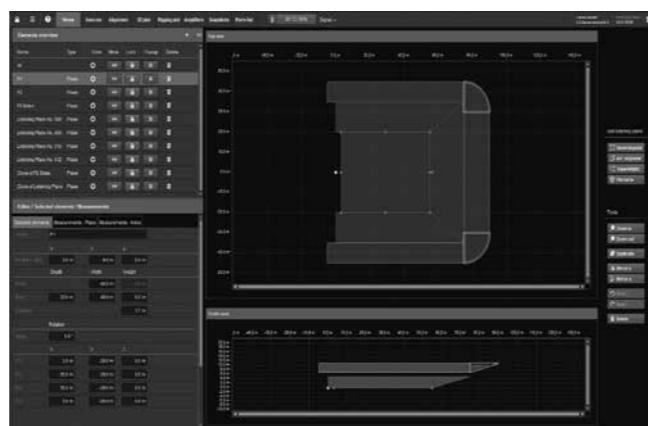
安全認証

d&bのラウドスピーカーとアクセサリは、DGUV規則17号(以前のBGV C1)の定める条項・指令に合致する設定、使用となるよう設計されています。

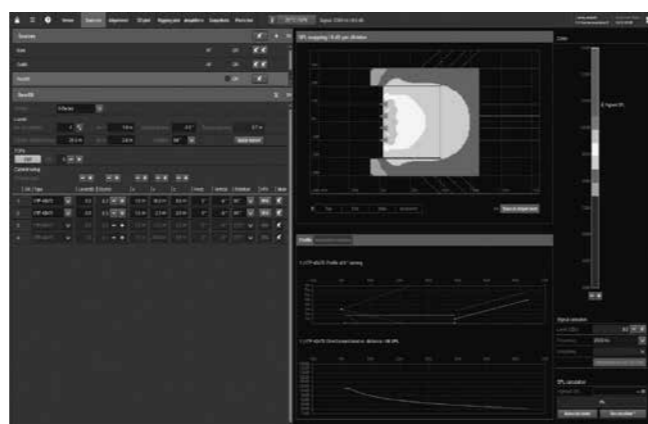


d&b ArrayCalc シミュレーションソフトウェア

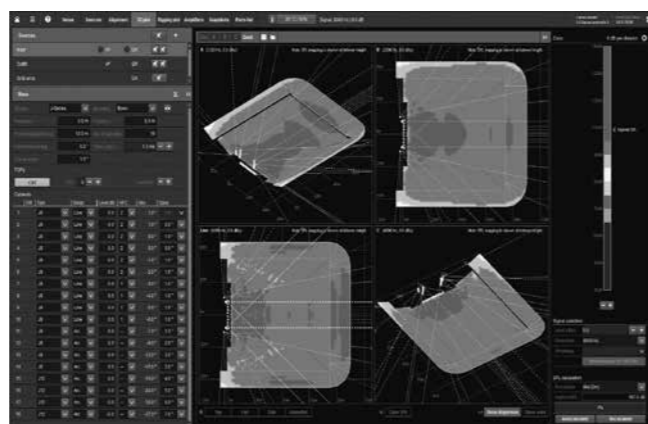
d&b ArrayCalcシミュレーションソフトウェアは、d&bラインアレイ、コラム及びポイントソースラウドスピーカー、さらにはサブウーファー向けの予測ツールです。これは音響設計、パフォーマンス予測、アライメント、リギングと安全性パラメーターと関連したすべてのタスクのための包括的ツールボックスです。d&b ArrayCalcはMicrosoft Windows (Windows7以降)及びMac OS X2(10.7以降)OS用のネイティブなスタンドアロンアプリケーションとして利用可能です。d&bリモートコントロールネットワークと組み合わせることで、セットアップとチューニング時間を大幅に減らすことができ、設備への設置をプランする際に正確なシミュレーションを行う事ができます。Venueタブから設定するリスニングプレーンは、特定の会場内での様々な客席をリスニングプレーンとして3次元で定義できます。全てのソースはタイムアライメントが可能で、フライングシステムとグラウンドスタックのサブアレイの位相特性はリファレンスポイントへの調整が可能です。包括的シミュレーションは、入力レベル、すべてのシステム設定(CUT、CPL、HFC、INFRAなど)、リミッターのヘッドルーム及び空気吸収を考慮に入れつつ、システムの実際の性能の詳細を予測してモデル化します。このモデルには、例えばビデオスクリーンといったような音響に対して影となる部分を作り出す障害物も追加することができます。計算には、これらの障害物だけではなく、突き出しているバルコニー席のような場合であっても、音響的なシャドウの影響を考慮します。音量供給の結果は、すべてのアクティブなソース間の相互作用を考慮して計算され、オーディエンスエリアを3Dでビューに回転やズーム可能マッピングで表示し、グラフィックファイルとして出力することもできます。EASEやDXFでのデータ出力機能も利用できます。R1リモートコントロールソフトウェアは、ArrayCalcで定義されたデータを使用して、シミュレーションされたシステム、ラウドスピーカー、アンプ、リモートID、グループ、ArrayProcessingのデータ、及びすべての構成情報の詳細一式を含んだ直感的なグラフィカルユーザーインターフェースを作り出します。このワークフローにより、手動でデータを一つのソフトウェアプログラムから他のプログラムへ移動する必要がなくなります。より詳細については、www.dbaudio.comからダウンロード可能な、d&bのアンプとソフトウェアのカタログを参照してください。



会場エディタ



ソース画面、ポイントソース



3Dプロット、クワッドビュー

¹ Microsoft Windowsは米国および他の国におけるマイクロソフトコーポレーションの登録商標です。
² Mac OS は米国および他の国におけるApple Inc.の登録商標です。

d&b R1 リモートコントロールソフトウェア

d&bリモートネットワークのリモートコントロール機能は、コントロールルームのコンピュータや、ミックスポジション、あるいは客席のワイヤレスタブレットなど、ネットワーク内のあらゆる場所からd&bラウドスピーカーシステム全体を一元的に制御し、モニタリングすることを可能にします。d&bリモートネットワークを通じてあらゆる機能、制御、システムおよびデバイスに関する詳細な診断情報へ一元的にアクセスすることで、d&bシステムが持つポテンシャルをフルに発揮させることができます。一般的なワークフローでは、d&bリモートネットワークの設定をArrayCalcシミュレーションソフトウェアで最適化されたデータ利用し、それらの設定をネットワーク内の全てのアンプに適用して使用します。ArrayCalcからの設定のインポートによって、システム設定を迅速に完了させることができ、検証や調整により多くの時間をさくことができます。

d&bアンプ本体のフロントパネルで操作する機能と制御は全てR1リモートコントロールソフトウェアで遠隔操作、監視することができます。このソフトウェアによって、アンプの各チャンネルの制御、およびスピーカーのグループ作成が可能になります。グループにまとめられると、全体のシステムレベル、ゾーン単位のレベル、イコライザーやディレイ、電源ON/OFF、ミュート、そしてCUT/HFA/HFCや、CPLといった各スピーカーに特有の機能スイッチをボタンまたはフェーダーによって制御することが可能になります。実際に使用する前にアンプと接続しない状態でデータを準備しておけるようにオフラインモードも用意されています。

モバイルアプリケーションでは、d&bシステムチェックが、システムがあらかじめ定義された条件内で機能しているかどうかを検証します。R1には、必要に応じて繰り返し使用するためにシステム設定を保存し、呼び出すための充実した機能が備わっています。プロジェクトファイルは、他のロケーションでの異なった機器セットでの使用に合わせて、容易に調整することができます。

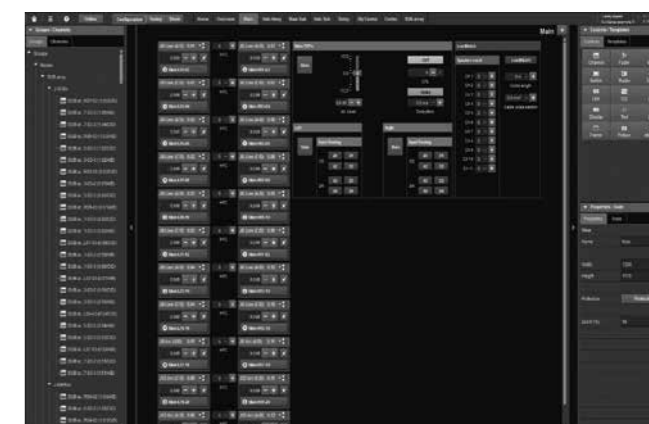
固定設備アプリケーションの場合には、システム管理者が必要な操作要求に対応するためにd&bリモートネットワークの様々なアクセス制御レベルを設定することができます。例えば、日々使用する電源のON/OFFと、より複雑な機能へのアクセスを制限するといったような制御レベルの設定が可能です。加えてパスワードを設定することで誤った変更を抑制することも可能です。入力と出力の負荷を監視することができるのでオペレーターは常に最適な性能を確保することができます。

R1リモートコントロールソフトウェアは、EthernetとCAN-Busの両方を並行し、d&bアンプを遠隔制御することが可能です。このソフトウェアは、タッチスクリーンやマウス、キーボードで使用できるように最適化されており、Microsoft Windows1 (Win7以降)およびMac OS X2(10.6以降)の両方のオペレーティングシステムで使用できます。

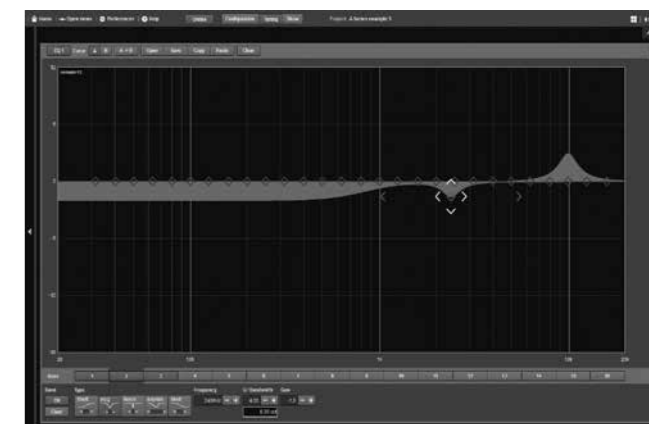
より詳細な情報は、www.dbaudio.comよりダウンロード頂けるd&bアンプやソフトウェアの資料を参照ください。



ホーム画面



設定モード画面



16バンドイコライザー

¹ Microsoft Windowsは米国および他の国におけるマイクロソフトコーポレーションの登録商標です。
² Mac OS は米国および他の国におけるApple Inc.の登録商標です。

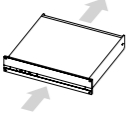
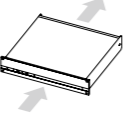
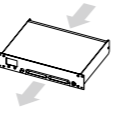
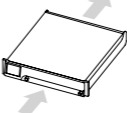
d&bアンプはd&bラウドスピーカーと使用するために設計されており、d&bシステムリアリティコンセプトの中核を担います。これらにはデジタルシグナルプロセッシングを内蔵し、広範囲に渡るラウドスピーカーマネージメント、切り替え可能なフィルター機能、リモート機能とユーザーが任意に定義可能な制御機能を備え様々なアプリケーションのニーズを満たします。個々のラウドスピーカー構成と組み合わされた広範なシステムリミッティング機能とクロスオーバー設定によって最適な性能と一貫性を実現します。d&bアンプは、各種ラウドスピーカー種類の構成に合わせた出力設定が、デュアルチャンネルモード、パッシブ

設定で単独の出力コネクタから2チャンネル分を駆動するMix TOP/SUBモード、同様に単独のコネクタで2チャンネル分の対応するラウドスピーカーをアクティブ駆動する2-Way Activeモードが用意されています。各種アプリケーションに合わせてシステムを調整するために使用する切り替え可能なフィルター機能も用意されています。これらはCSA (カーディオイドサブウーファーアレイ)とHFC (高域補填)モードなどがあります。CSAは、後方への低域エネルギーを最小化し低域の指向性を向上し、HFCは、ラウドスピーカーが離れたエリアをカバーする際の空気吸音を補正します。

これらに加えて、d&bアンプは広範囲に渡る機種固有のフィルターとして、TOPラウドスピーカーをd&bサブウーファーと組み合わせる時に使用するCUTや、ラウドスピーカー同士が密接したり、硬い物体面に近接した際に生じるカップリングの影響を補正するCPL、さらにはラウドスピーカーを離れた場所で聴いているような音を擬似的に作るために高域を減衰させるHFAモードなどがあります。すべてのアンプは、更に拡張されたユーザーが任意に設定可能なイコライザーやディレイ機能も内蔵していますので、信号経路に他の負荷的な外部機器の必要性を減少します。

全てのd&bアンプは、d&bリモートネットワークに統合することが可能となっているため、ネットワーク内の何処からでも遠隔制御やシステムのマネージメントを行うことができます。より詳細な情報は、www.dbaudio.comよりダウンロード可能なd&bアンプとソフトウェアのカタログを参照ください。

d&bアンプの比較表

	10D	30D	D6	D20	D80
ユーザーインターフェイス	LED インジケーター	LED インジケーター	エンコーダー/IC ディスプレイ	エンコーダー/カラーTFTタッチスクリーン	エンコーダー/カラーTFTタッチスクリーン
出力チャンネル	4	4	2	4	4
入力チャンネル	4 x AES と 4 x アナログ	4 x AES と 4 x アナログ	2 x AES または 2 x アナログ	4 x AES または 4 x アナログ または 2 x AES と 2 x アナログ	4 x AES または 4 x アナログ または 2 x AES と 2 x アナログ
レイテンシー	0.3 msec	0.3 msec	0.3 msec	0.3 msec	0.3 msec
ユーザーイコライザー (各チャンネル)	2 x 16バンド	2 x 16バンド	4バンド	2 x 16バンド	2 x 16バンド
ディレイ	10 sec/3440 m	10 sec/3440 m	340 msec/116.9 m	10 sec/3440 m	10 sec/3440 m
定格出力 (THD+N < 0.5%, 12 dB クレストファクター)	4 x 350 W 8 オーム 4 x 700 W 4 オーム	4 x 800 W 8 オーム 4 x 1600 W 4 オーム	4 x 350 W 8 オーム 4 x 600 W 4 オーム	4 x 800 W 8 オーム 4 x 1600 W 4 オーム	4 x 2000 W 8 オーム 4 x 4000 W 4 オーム
出力ルーティング	Dual Channel, Mix TOP/SUB 2-Way Active	Dual Channel, Mix TOP/SUB 2-Way Active	Dual Channel	Dual Channel, Mix TOP/SUB 2-Way Active	Dual Channel, Mix TOP/SUB 2-Way Active
出力コネクタ	Phoenix Euroblock	Phoenix Euroblock	NL4	NL4 とマルチ NL8	NL4/EP5 とマルチ NL8
GPIO コネクタ, 5 ポート	Phoenix Euroblock	Phoenix Euroblock	装備なし	装備なし	装備なし
ケーブル補正機能	LoadMatch	LoadMatch	装備なし	LoadMatch	LoadMatch
パワーサプライ	アクティブPFC付き、 ユニバーサルスイッチモードパワーサプライ	アクティブPFC付き、 ユニバーサルスイッチモードパワーサプライ	アクティブPFC付き、 自動検知スイッチモードパワーサプライ	アクティブPFC付き、 ユニバーサルスイッチモードパワーサプライ	アクティブPFC付き、 自動検知スイッチモードパワーサプライ
電源電圧	100 - 240 V, 50 - 60 Hz	100 - 240 V, 50 - 60 Hz	100 - 120/220 - 240 V, 50 - 60 Hz	100 - 240 V, 50 - 60 Hz	100 - 127/208 - 240 V, 50 - 60 Hz
重量 (kg/lb)	10.6 / 23.4	10.6 / 23.4	8/17.6	10.8/23.8	19/42
寸法	2 RU x 19" x 435 mm	2 RU x 19" x 435 mm	2 RU x 19" x 353 mm	2 RU x 19" x 460 mm	2 RU x 19" x 530 mm
リモート	Ethernet経由のOCA/CAN	Ethernet経由のOCA/CAN	CAN	Ethernet経由のOCA/CAN	Ethernet経由のOCA/CAN
エアフロー					

d&bアンプの使用

アンプのコントローラー設定

CUT モード

CUTに設定すると、キャビネットの低周波数域が減少され、d&bアクティブサブウーファーと組み合わせて使用できるようになります。

HFA モード

HFA モード(高域減衰)に設定すると、高域の特性がなだらかに減衰されます。この機能によって、ディレイ用途などシステムが観客に近接して設置される時に、自然でバランスのとれた周波数特性を供給することができます。HFAの減衰は、1 kHzから徐々に始まり10 kHzで約3 dBの減衰となります。この機能は、講堂など残響の多い空間でシステムから離れた位置で聴取する減衰した周波数特性に似た特性を模しています。

INFRAモード

INFRAモードを選択すると、システムの上限稼働周波数が105 Hzから85 Hzに減ります。21S-SUBはこれによりフルレンジモードで稼働して

いる該当d&bスピーカーシステムを補足するのに使用できるようになります。

CPL 機能

CPL(カップリング)機能は複数のキャビネットが近接して設置される時に生じるカップリングの影響を低域と中域周波数のレベルを減少させることで補正します。CPLは1 kHzから徐々に減衰し、250 Hz 以下(E4 と E5は200 Hz)で最大の減衰となり、2台以上のキャビネットをアレイで使用する際にバランスの取れた周波数特性を供給します。CPL機能の設定は、dB単位で-9 から 0、または低周波数をブーストして使用する場合(0 から +5 dB)のプラス方向に dB単位で設定することができます。

100 Hz モード

100Hzモードは、サブウーファーの動作上限周波数を100 Hzに設定し、フルレンジモードのTOPキャビネットを補完します。

固定設備向けの推奨アンプ

	45	55	85	105/105-D	245/245-D	125/125-D	125-SUB	185-SUB	215-SUB	275-SUB
10D	x	x								
30D			x	x	x	x	x	x	x	x
D6	x	x								

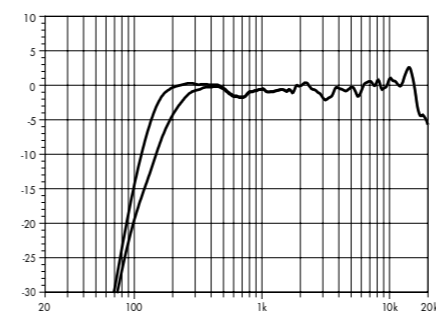
アンプ1チャンネル毎に接続可能な最大スピーカー数

	45	55	85	105/105-D	245/245-D	125/125-D	125-SUB	185-SUB	215-SUB	275-SUB
	4	4	4	3	1	2	2	2	1	2

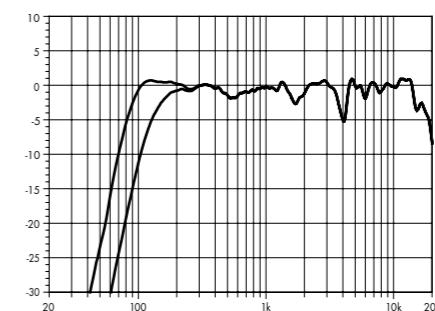
利用可能なコントローラー設定

	45	55	85	105/105-D	245/245-D	125/125-D	125-SUB	185-SUB	215-SUB	275-SUB
CUT	x	x	x	x	x	x				
HFA	x	x	x	x	x	x				
CPL	x	x	x	x	x	x				
100 Hz							x	x		x
INFRA									x	

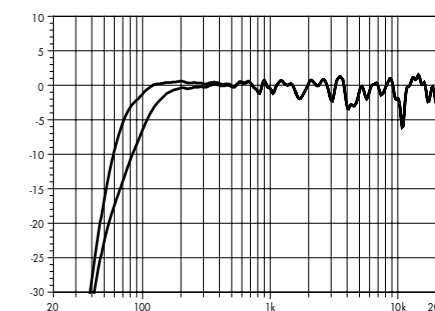
xS-Series 周波数特性



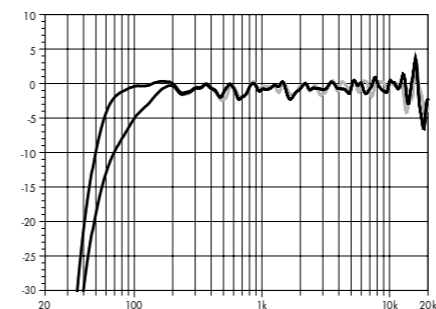
45 標準設定とCUTモード



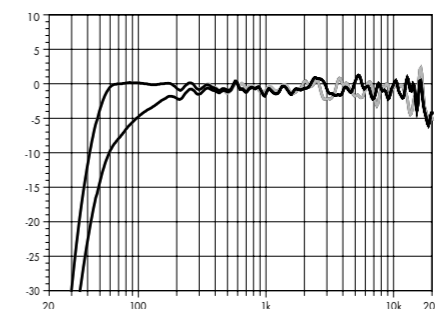
55 標準設定とCUTモード



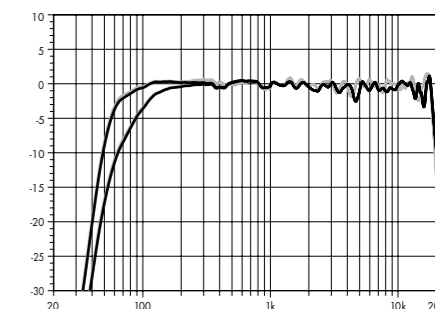
85 標準設定とCUTモード



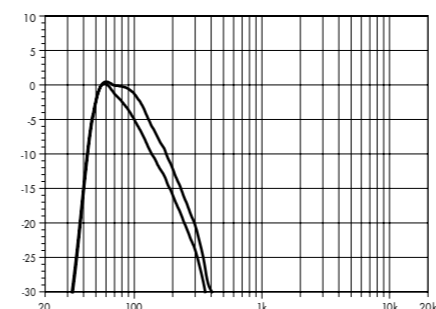
105/105-D 標準設定とCUTモード



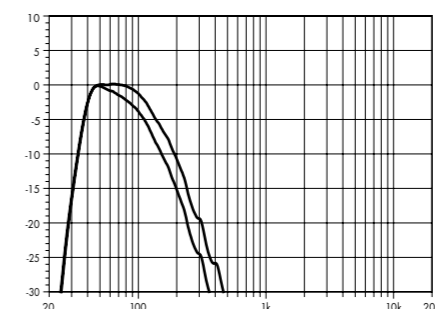
125/125-D 標準設定とCUTモード



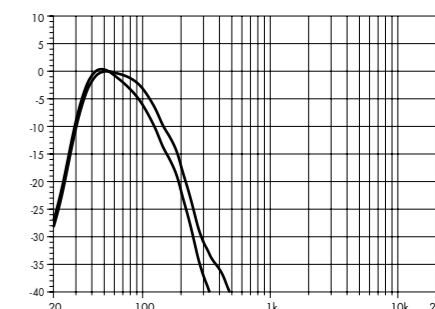
245/245-D 標準設定とCUTモード



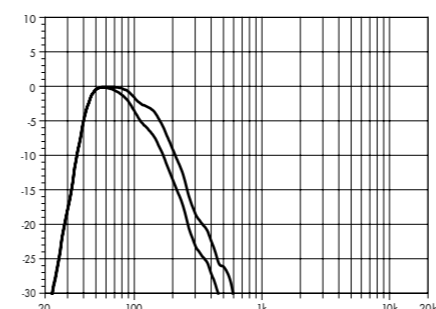
125-SUB 標準設定と100Hzモード



185-SUB 標準設定と100Hzモード

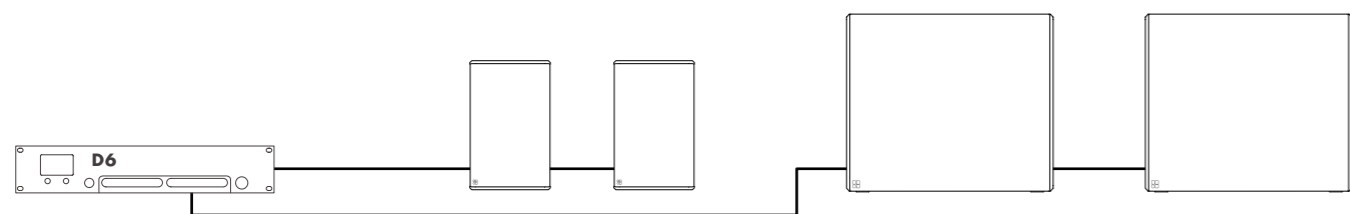


215-SUB 標準設定と100Hzモード

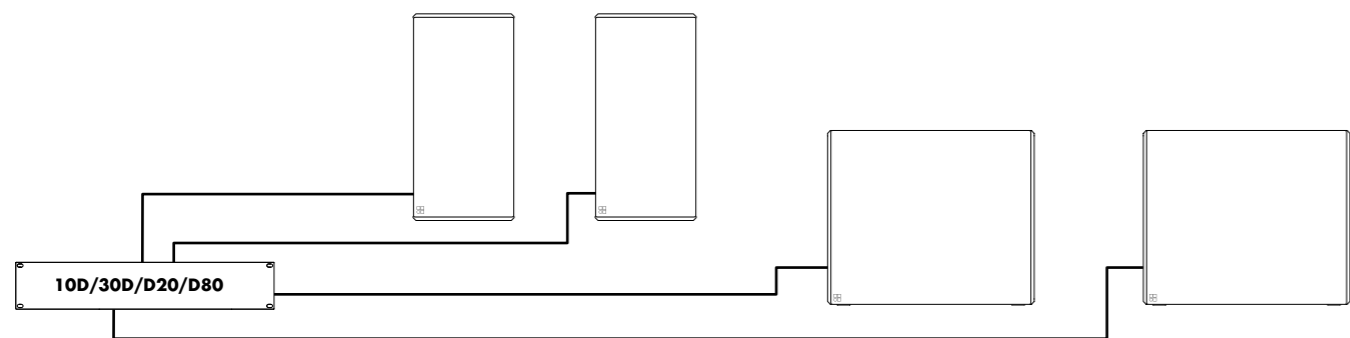


275-SUB 標準設定と100Hzモード

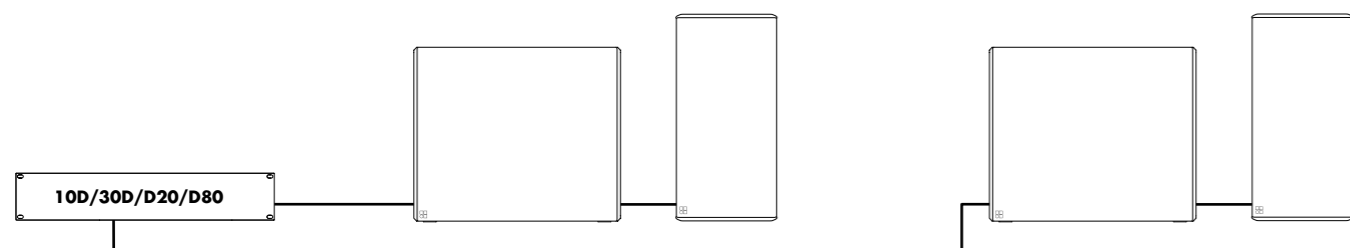
d&bアンプの出力モード



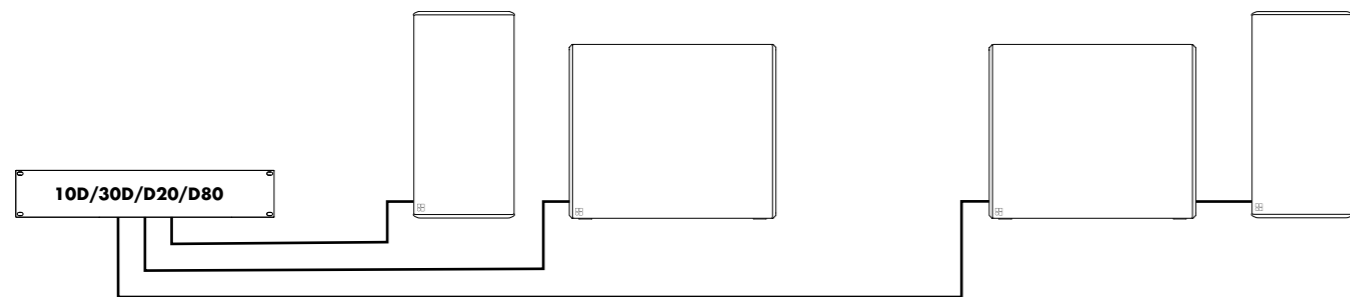
D6のデュアルチャンネルモード。対象:4S、5S、8S、10S、10S-D、12S、又は12S-Dと12S-SUB、18S-SUB、又は27S-SUBの組み合わせ



10D/30D/D20/D80のデュアルチャンネルモード。対象:4S、5S、8S、10S、10S-D、12S、12S-D、24S、24S-Dと12S-SUB、18S-SUB、21S-SUB又は27S-SUBの組み合わせ¹



10D/30D/D20/D80のミックスTOP/SUBモード。対象:4S、5S、8S、10S、10S-D、12S、12S-D、24S、24S-Dと12S-SUB、18S-SUB、21S-SUB又は27S-SUBの組み合わせ¹



10D/30D/D20/D80のデュアルチャンネルモードとミックスTOP/SUBモードの混在設定。対象:4S、5S、8S、10S、10S-D、12S、12S-D、24S、24S-Dと12S-SUB、18S-SUB、21S-SUB又は27S-SUBの組み合わせ¹

DS10 オーディオネットワークブリッジ DS100 シグナルエンジン

DS10 オーディオネットワークブリッジ

DS10 オーディオネットワークブリッジは、DanteネットワークとAES3デジタルオーディオ信号をインターフェイスすると同時にEthernetコントロールデータを供給します。信号経路内でアンプの手前に位置するこの1RUの機器は、d&bシステムアプローチを拡大します。各ユニットは、最大16のDanteネットワークチャンネルをAES3デジタル信号出力を経由で供給することができます。さらに、追加で用意されている4つのAES3入力チャンネルは、ハウスコンソール側でのブレイクインしたい時などの用途においてDanteオーディオネットワークへのアクセスを提供します。

DS10は、機器内に5ポートスイッチを統合していますのでDanteプロトコル用のプライマリとセカンダリ設定やMulticast Filtering、VLANモードなどの先進機能を提供します。DS10 オーディオネットワークブリッジを使用すれば、1本のEthernetケーブルでオーディオ信号とリモートコントロールデータの両方を使用することができます。

DS100 シグナルエンジン

DS100 シグナルエンジンは、Audinate社のDanteネットワークに対応する3RUサイズのオーディオプロセッサで、Soundscapeのプラットフォームを構成しています。64 X 64のオーディオマトリックスを備え、その全てのクロスポイントでレベル、ディレイの調整が可能です。オプションのソフトウェアモジュールを追加すれば、動的な音源ポジショニングと音響エミュレーションが可能です。

DS100は複雑なオーディオシステムにおいて、複数のオーディオチャンネルをスピーカーのポジションとゾーンをドライブする幾つものアンプにルーティング、送信する用途において非常に多機能なツールです。

DS100は、スピーカーからアンプ、リギング、輸送、ネットワーク用アクセサリ、DS10 オーディオネットワークブリッジに至る、包括的なd&bのシステムアプローチに完全に融合します。

システム全体がArrayCalcシミュレーションソフトによって設計、最適化され、R1リモートコントロールソフトによって制御することが可能です。



The DS10 Audio network bridge front view

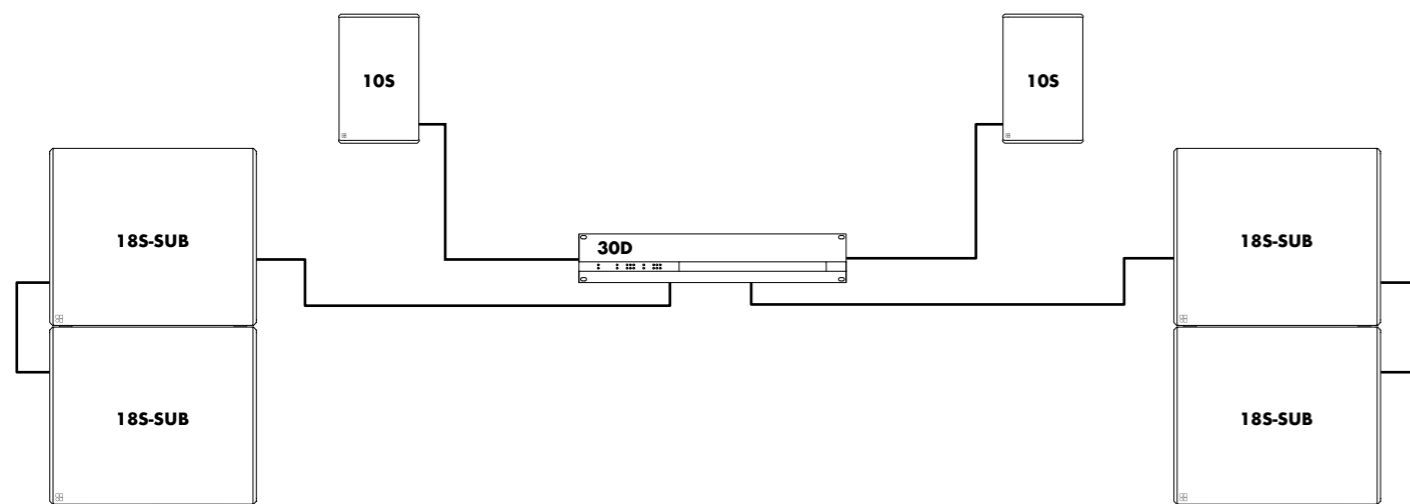


The DS10 Audio network bridge rear view

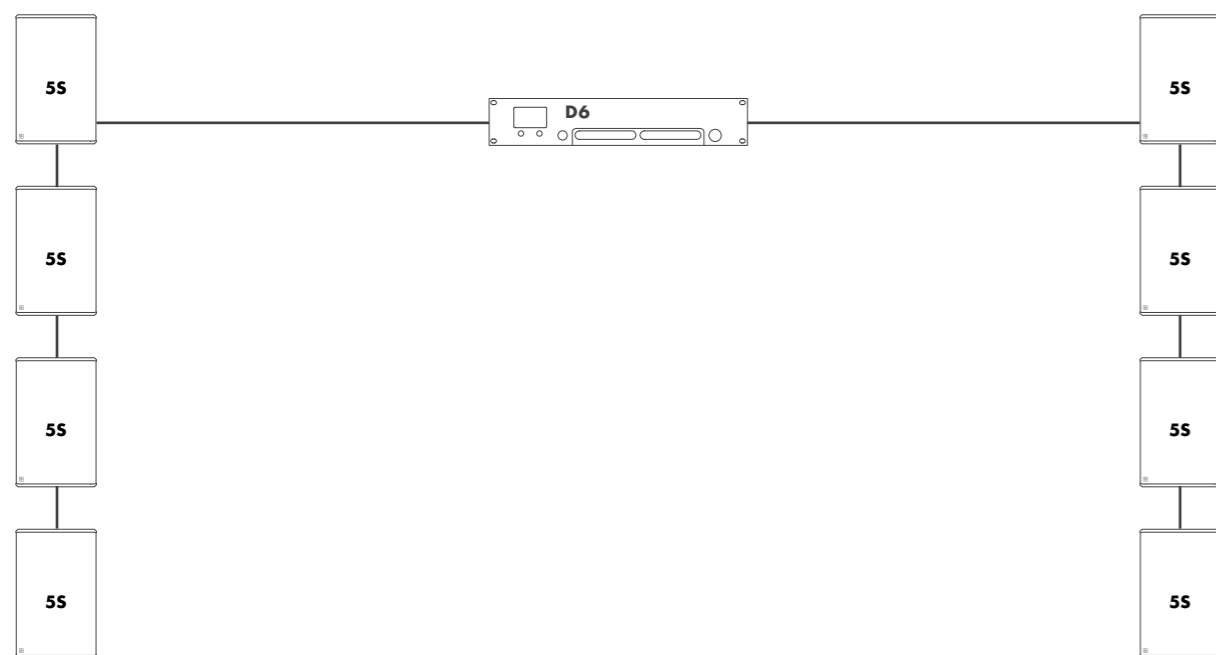


The DS100 Signal Engine front view

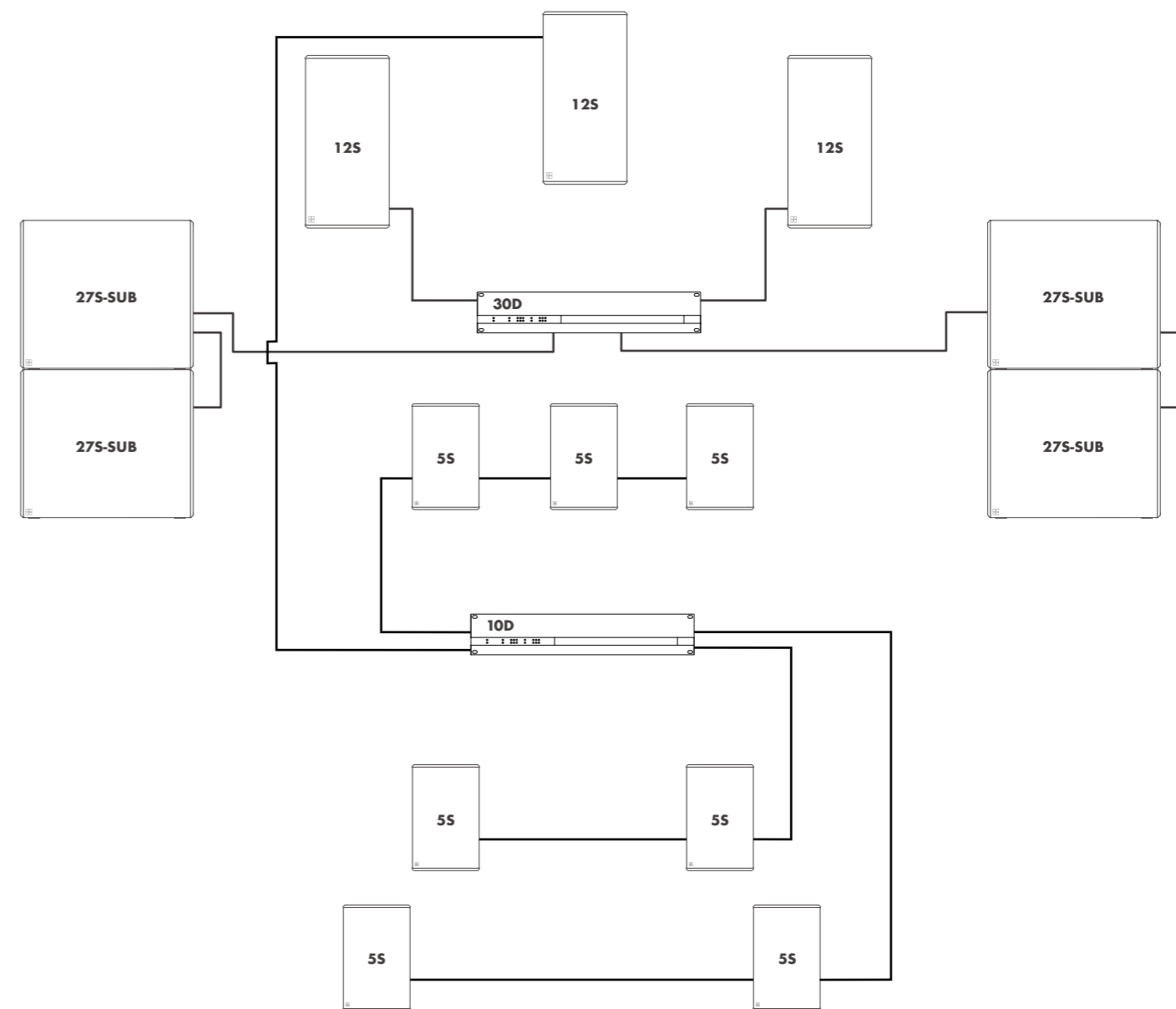
xS-Series 設定例



105と185-SUBを接続した30Dのデュアルチャンネルモード

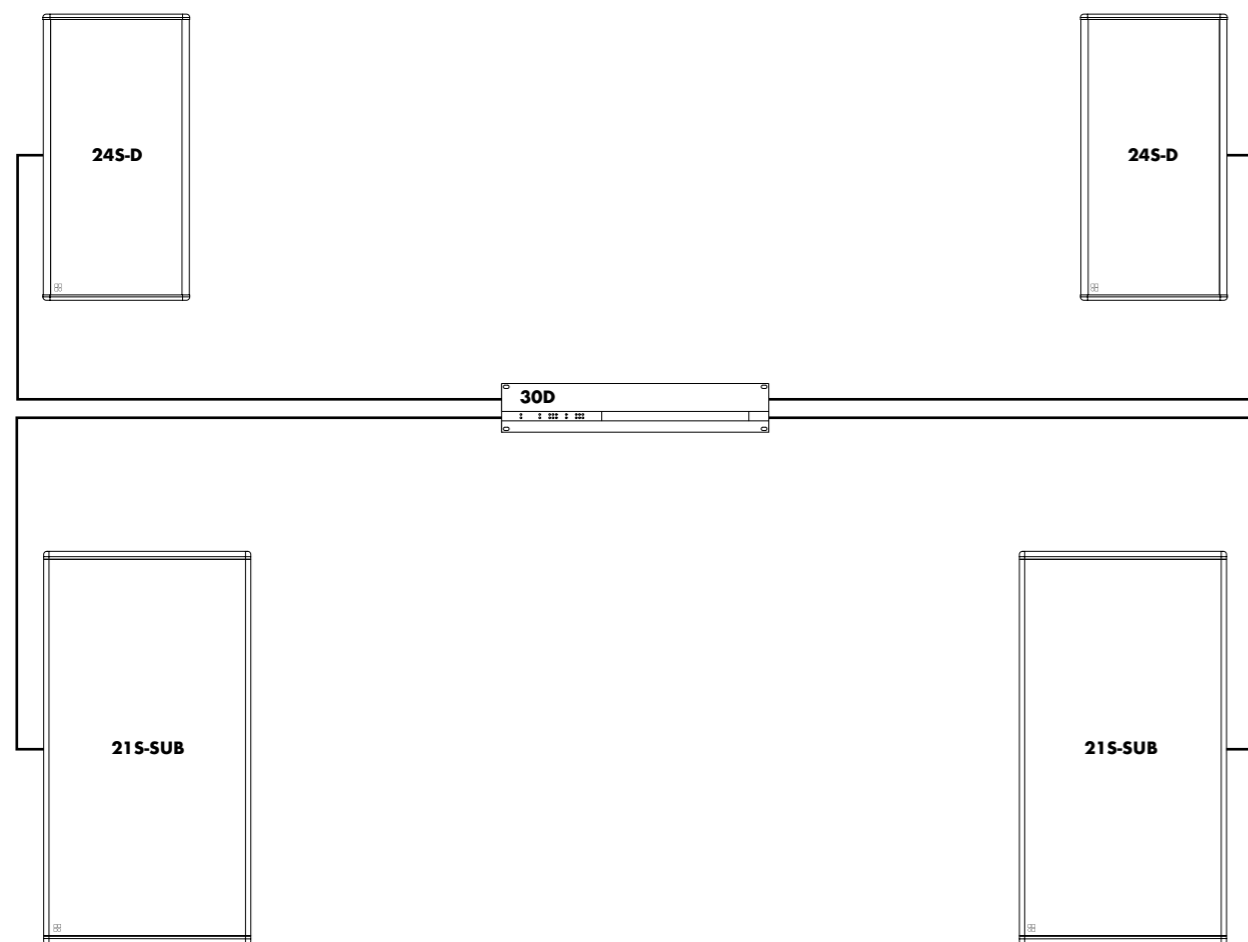


5Sを接続したD6のデュアルチャンネルモード

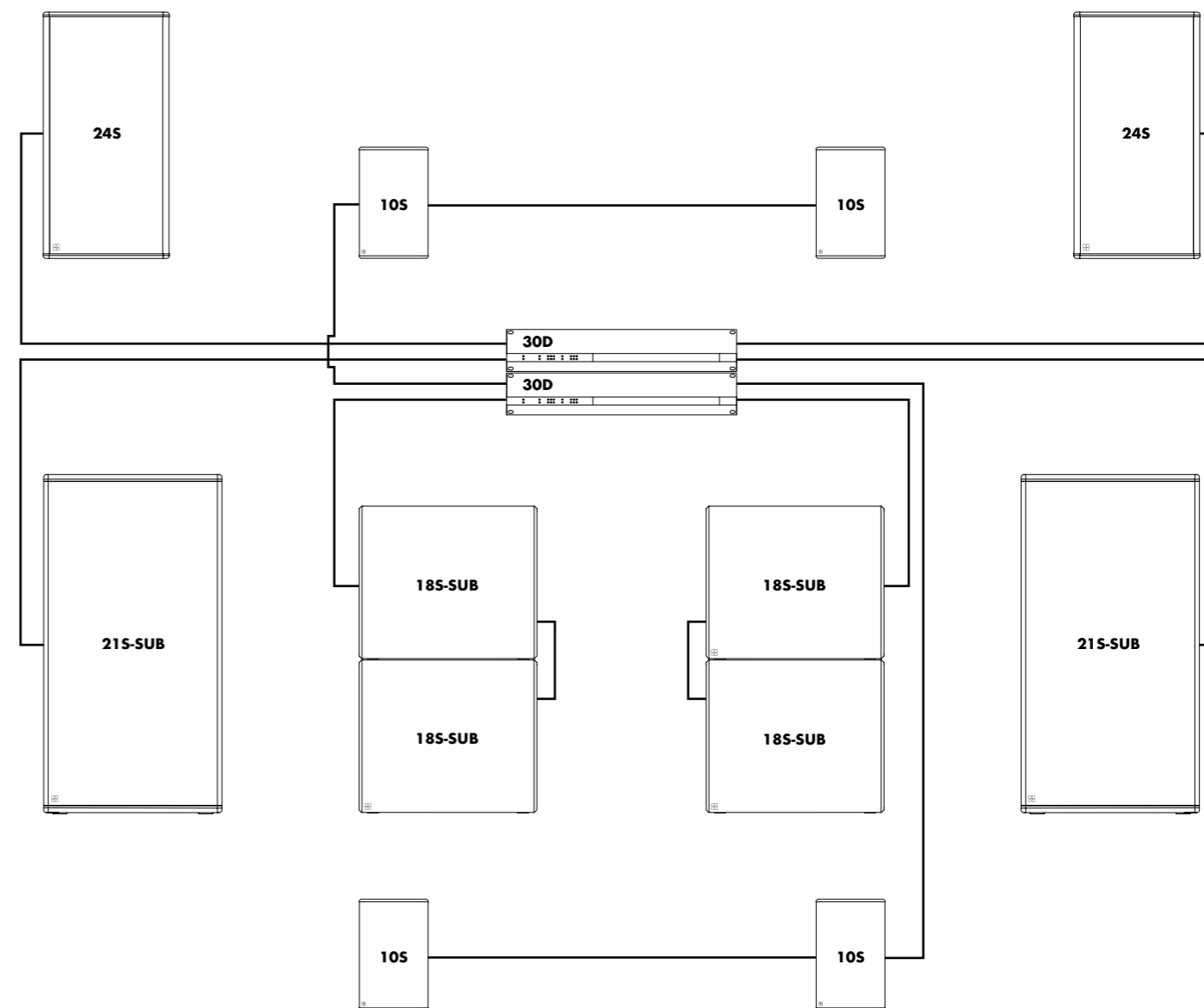


L/C/R接続の12Sとフロントフィルとディレイ用の5Sと275-SUBの組み合わせを接続したデュアルチャンネルモードの10Dと30D

xS-Series 設定例



245-DとL/R接続の21S-SUBを接続したデュアルチャンネルモードの30D



245、INFRAモードの21S-SUB、フロントフィルとディレイ用の10Sをデュアルチャンネルモードの30Dに接続したxS-Seriesの接続例

ラウドスピーカー	Z1615.000	4S ラウドスピーカー
	Z1615.001	4S ラウドスピーカー ホワイト
	Z1616.000	5S ラウドスピーカー
	Z1616.001	5S ラウドスピーカー ホワイト
	Z1617.000	8S ラウドスピーカー
	Z1617.001	8S ラウドスピーカー ホワイト
	Z1618.000	10S ラウドスピーカー
	Z1619.000	10S-D ラウドスピーカー
	Z1624.000	12S ラウドスピーカー
	Z1625.000	12S-D ラウドスピーカー
	Z1610.000	24S ラウドスピーカー
	Z1611.000	24S-D ラウドスピーカー
	Z1630.000	12S サブウーファー
	Z1630.001	12S サブウーファー ホワイト
	Z1626.000	18S サブウーファー
	Z1613.000	21S サブウーファー
	Z1628.000	27S サブウーファー
	WR 耐候性仕様 ¹	
	SC 特殊塗装色 ²	
アクセサリ	Z5401.000	壁マウント S ²
	Z5401.001	壁マウント S ホワイト
	Z5402.000	壁マウント M ²
	Z5402.001	壁マウント M ホワイト
	Z5403.000	壁マウント L ²
	Z5403.001	壁マウント L ホワイト
	Z5404.000	8S フライングブラケット ²
	Z5404.001	8S フライングブラケット ホワイト
	Z5405.000	10S フライングブラケット ²
	Z5406.000	12S フライングブラケット ²
	Z5408.000	8S 水平ブラケット ²
	Z5408.001	8S 水平ブラケット ホワイト
	Z5409.000	10S 水平ブラケット ²
	Z5411.000	12S 水平ブラケット ²
	Z5553.000	24S フライングブラケット ²
	Z5554.000	24S 水平ブラケット ²
	Z5412.000	12S-SUB 水平ブラケット ²
	Z5412.001	12S-SUB 水平ブラケット ホワイト
	Z5410.000	18S/27S-SUB 水平ブラケット ²
	Z5555.000	21S-SUB 水平ブラケット ²
	Z5556.000	21S-SUB Bracket extension ²
	Z5557.000	21S-SUB フライングブラケット ²

Z5020.000	フライングアダプター 02
Z5025.000	フライングアダプター 03
Z5354.000	E8/E12 フライングアダプター
Z5355.000	E8/E12 フライングアダプター リンク
Z5384.000	VP フライングアダプター
Z5551.000	VP フライングアダプター リンク
Z5054.000	Ci60/Ci90 フライングアダプター
Z5053.000	Ci60/Ci90 Bracket connector
Z5044.000	MAX Bracket connector ³
Z5015.000	フライングアダプター 02用TVスピゴット
Z5029.000	TV スピゴット M10
Z5010.000	フィキシングプレート付TV スピゴット
Z5012.500	TV スピゴット用パイプクランプ
E6532.000	スーパークランプ
Z5147.000	ロタクランプ
E6533.000	スーパークランプ用アダプター M10
Z5034.000	スタンドアダプター M10
Z5035.000	アダプター M10 (3/8"まで)
Z5024.000	ラウドスピーカースタンドアダプター

リモートネットワーク	Z6118.000	R60 USB > CAN インターフェイス
	Z6124.000	R70 Ethernet > CAN インターフェイス

アンプ	Z2760.xxx	10D アンプ ⁴
	Z2770.xxx	30D アンプ ⁴
	Z2700.xxx	D6 アンプ ⁵
	Z2750.xxx	D20 アンプ ⁵
	Z2710.xxx	D80 アンプ ⁵

プロセッシングと分配	Z4010.000	DS10 オーディオネットワークブリッジ
	Z4100.000	DS100 シグナルエンジン

¹ ご要望に応じてWR仕様可能
² ご要望に応じてSC仕様可能
³ 2個一組で供給。
⁴ 詳細な固定設備用アンプのバージョンは、xDアンプのカタログをご参照ください。
⁵ 詳細なモバイル用アンプのバージョンは、Dアンプのカタログをご参照ください。

